

平成22年度事務事業評価シート① (評価対象:平成21年度事業)

事務事業名	外国人登録事務	事務事業No.	608
【基本情報】			
実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 義務事業一(法律で実施が義務づけられている) <input type="checkbox"/> 任意事業(<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし)		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり (外国人登録法、外国人登録法施行令、外国人登録法施行規則) <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input checked="" type="checkbox"/> 窓口ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託(口公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間) <input type="checkbox"/> 全部委託(口公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間)		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input checked="" type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	市民課
		担当課長	若林 美喜子

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
なし	なし	なし	なし

【事業概要】

目的 (何のために)	外国人登録法第一条より、「本邦に在留する外国人の登録を実施する事によって外国人の居住関係及び身分関係を明確ならしめ、もって在留外国人の公正な管理に資することを目的とする」ため。
対象 (誰・何を対象に)	日本国籍を有する者及び日本国籍と外国籍の重国籍者並びに仮上陸、寄港地上陸、通過上陸、乗員上陸、緊急上陸、又は遭難による上陸の許可を受けてその許可期間内にある者以外の全ての者であり、かつ小金井市内に居住する者。
手段・方法 (内容、やり方等)	外国人の登録と外国人登録証明書の交付申請や居住地や在留ビザ等の日本に滞在する上での必要情報の登録や変更申請を受け付け、管理する事。申請によって受け付けた登録情報は外国人登録原票に記入し、最新情報と過去の変更履歴を管理すると共に、データ入力を行った上でデータ上での管理もしている。
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(小金井市内に居住し、かつ外国人登録を行っている外国人について、受け付けた登録・変更申請に基づいて外国人情報を正確に管理する事。)</p> <p>平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(受け付けた登録・変更申請について、外国人登録原票への記載及びデータ入力を正確に行う事で、適正に管理を行った。)</p> <p>平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>小金井市内に居住し、かつ外国人登録を行っている外国人について、申請のあった外国人登録(や変更申請を外国人登録情報に正確に反映させると共に、外国人登録や変更申請に疑義があった場合には入国管理局の指導の下、受理照会や情報照会を行う事で適時処理を行った。)</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(「出入国管理及び難民認定法及び日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法の一部を改正する等の法律」(改正法)が平成21年7月15日に公布された。これにより、外国人登録事務業務は廃止され、住民基本台帳制度に吸収される形で制度移行される予定である。新制度移行前にそれに関わるデータ入カシステム、住民データ等関係各部で変更処理等が控えている。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>上記「改正法」に基づいて、大幅な制度変更が予定されている。具体的な内容については法務省・総務省にて検討されている最中である。両省の検討結果が決定次第、各自自治体で制度変更への必要処理を実施していく事となる。</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/>ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input checked="" type="checkbox"/>その他 <input type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>上記「改正法」により外国人登録と住民基本台帳制度が統合される事とされており、庁内でのシステム面での改修が必要であると考えられている。「改正法」施行後の新制度については具体的な内容に関しては法務省・総務省で検討されている最中であり、市として取るべき対応ははその検討結果に応じる。</p>

平成22年度事務事業評価シート② (評価対象:平成21年度事業)

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	237,409	234,492	
	当初予算額	282,000	258,000	289,000
	決算額	237,409	234,492	
	執行率	84.19%	90.89%	
	人件費合計 ②	30,747,500	29,652,700	27,994,800
	一般職員工数(人/年)	3,097	2,978	2,892
	一般職員人件費	28,492,400	27,397,600	25,738,800
	再任用職員工数(人/年)	0	0	0
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	2,255,100	2,255,100	2,256,000
歳出計 A(①+②)	30,984,909	29,887,192	28,283,800	
歳入	国・都支出金の合計 ③	6,933,000	6,516,000	6,630,000
	使用料・手数料の合計 ④	460,600	438,400	444,400
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	7,393,600	6,954,400	7,074,400

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	23,591,309	22,932,792	21,209,400
市民1人当たりコスト (C/人口)	213.384	206.006	189.674
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度	
					目標値	実績値	目標値	実績値
指標1	活動量	名称	外国人登録事務取扱実績	件	目標値	無	無	無
		説明	外交人登録事務としての事務年度である各年度1月から12月までの間に取扱った窓口事務の総件数。	実績値	7586	7720		
	成果	名称	無	無	目標値	無	無	無
		説明	無	実績値	無	無		
指標2	活動量	名称	登録原票記載事項証明書	件	目標値	無	無	無
		説明	市内に居住する外国人から「登録原票記載事項証明書」の発行申請があった件数(各年度4月から翌3月末までの総件数)	実績値	2303	2192		
	成果	名称	無	無	目標値	無	無	無
		説明	無	実績値	無	無		

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
<p>・外国人登録事務としての基本方針は、小金井市内に居住し、かつ外国人登録を行っている外国人から新規登録や変更申請が行われた場合、その申請内容を受理し、外国人登録原票やデータ入力に正確に反映させる事を主目的として今後も継続していく。</p> <p>・平成24年7月には外国人登録事務の関係法令の大規模な法改正と、それに基づく新制度への移行に伴い、データ入力システム面での改修や、窓口で受け付ける外国人登録事務の内容についても大きな変更が想定されている。その詳細な内容については今後総務省と法務省で検討・決定がなされた上で各自自治体に連通される流れになるが、新制度移行に伴う諸々の変更に関する予算を作成する必要が生じてくると思われるので、今後管理者や関係部署と話し合った上で処理を進めていきたい。</p>	
今後の方針(活動量:平成23年度の活動量の方針)(予算:平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成22年度事務事業評価シート①（評価対象：平成21年度事業）

事務事業名	住居表示事務	事務事業No.	609
【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（住居表示に関する法律、住居表示に関する法律施行令、住居表示に関する条例、住居表示に関する条例施行規則） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input checked="" type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	市民課
		担当課長	若林 美喜子

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
なし	なし	なし	なし

【事業概要】

目的 (何のために)	住民の居所を合理的かつ統一的に表示することにより、市民生活の円滑化を図り、もって公共の福祉の増進に資する。
対象 (誰・何を対象に)	小金井市内に新築または改築された建物の所有者及び管理者
手段・方法 (内容、やり方等)	新築届の受理、住居表示の付定及び通知を行う。住居表示台帳の維持管理を行う。住居表示版の作成及び交付を行う。住居表示台帳の公開請求に対する回答や交付を行う。街区表示版の維持管理を行う。住居表示証明の交付を行う。
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(新築届の受理から住居表示の付定及び通知までを正確に行い、住居表示台帳を適切に維持管理する。)</p> <p>平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(担当職員による2重のチェック体制を取り、適切な管理を行った。)</p> <p>平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) 新築届の受理、住居表示の付定及び通知。住居表示板の作成及び交付。住居表示証明の交付。住居表示台帳の公開請求に対する回答。街区表示板の設置状況の調査及び取り付け(担当職員だけで対応できないため、執務時間内の市内巡回時や出勤・帰宅時に破損した街区表示版等を見かけた場合は連絡を頂けるよう職員全員にC-naviを使用して通知を行った。)</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(平成22年度において既存の住居表示システムの更改を行い、業務の効率化を図る。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>(平成22年度において更改を行う住居表示システムについて、適切なシステムを導入する。)</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/>ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input checked="" type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他 <input type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(住居表示維持管理に関わる業務の効率化及びサービスレベル向上を図るため、住居表示システムの開発委託を行うに当たっては、委託業者との綿密な打ち合わせ及び適切な指導を行う。)</p>

平成22年度事務事業評価シート②（評価対象：平成21年度事業）

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)
事業費(決算額) ①	377,422	371,404	
当予算額	401,000	388,000	469,000
決算額	377,422	371,404	
執行率	94.12%	95.72%	
人件費合計 ②	6,462,400	6,502,000	7,242,000
一般職員工数(人/年)	0.500	0.500	0.600
一般職員人件費	4,600,000	4,600,000	5,340,000
再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	1,862,400	1,902,000	1,902,000
歳出計 A(①+②)	6,839,822	6,873,404	7,711,000
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	6,839,822	6,873,404	7,711,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	61,866	61,744	68,959
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度
					目標値	実績値	実績値
指標1	活動量	建物等の新築届出の受理件数	件	目標値	—	—	—
		説明		実績値	338	458	
指標2	成果	名称		目標値			
		説明		実績値			
指標2	活動量	住居表示台帳の情報公開請求件数	件	目標値	—	—	—
		説明		実績値	5	6	
指標2	成果	名称		目標値			
		説明		実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
住居表示台帳を基にして住民登録を行うため、住民基本台帳事務と同様に適切な維持管理が求められる事務である。新築届出件数については、例年300～500件の届出があり、届出に基づいて住居表示の付定及び住居表示台帳の更新作業を行っている。平成21年度においては、458件の届出を受理した。担当職員による2重のチェック体制を取ると共に、1件の届出ごとに課長決裁を取ることで正確性を担保した。	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成22年度事務事業評価シート①（評価対象：平成21年度事業）

事務事業名	NPO法人小金井市文化協会補助事業		事務事業No.	138	
【基本情報】					
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）				
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（特定非営利活動法人小金井市文化協会運営補助金交付要綱） <input type="checkbox"/> なし				
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）				
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働関連				
担当部	市民部	担当課	コミュニティ文化課	担当課長	鈴木茂哉

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	市民文化	市民文化の創造	市民文化活動の推進

【事業概要】

目的 (何のために)	当該団体への助成を通じて、小金井市における、民間レベルでの、地域の市民の芸術文化の振興と、生涯学習の推進を図る。
対象 (誰・何を対象に)	特定非営利活動法人小金井市文化協会
手段・方法 (内容、やり方等)	NPO法人小金井市文化協会補助金の交付650,000円
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(当該NPO法人の主催・共催の予定事業の計画通りの展開による市民文化芸術活動と生涯学習の推進)</p> <p>平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(14本の同協会主催・共催事業の展開で、文化芸術活動に多くの市民が参加し、市民文化芸術活動と生涯学習を推進した)</p> <p>平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>(14本の同協会主催・共催事業の展開で、文化芸術活動に多くの市民が参加し、市民文化芸術活動と生涯学習を推進した)</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(平成19年度行政評価の2次評価で、予算及び活動量について、「現状どおり」と判断された。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>ない</p> <p>()</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input type="checkbox"/>ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他 <input checked="" type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(課題・問題点がないため)</p>

平成22年度事務事業評価シート②（評価対象：平成21年度事業）

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)	
歳出	事業費(決算額)①	650,000	650,000	
	当初予算額	650,000	650,000	650,000
	決算額	650,000	650,000	
	執行率	100.00%	100.00%	
	人件費合計②	18,400	18,400	17,800
	一般職員工数(人/年)	0.002	0.002	0.002
	一般職員人件費	18,400	18,400	17,800
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	668,400	668,400	667,800	
歳入	国・都支出金の合計③	0	0	0
	使用料・手数料の合計④	0	0	0
	その他の合計⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	668,400	668,400	667,800
市民1人当たりコスト (C/人口)	6.046	6.004	5.972
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度	
					目標値	実績値	実績値	
指標1	活動量	名称	文化協会登録団体の実施事業の本数	本	目標値	12	14	16
		説明	文化協会登録団体が年間を通じて様々な事業を実施している。		実績値	12	14	
	成果	名称			目標値			
		説明			実績値			
指標2	活動量	名称	補助金補助率	%	目標値	30	30	30
		説明	NPO法人小金井市文化協会補助金		実績値	14.32	14.51	
	成果	名称			目標値			
		説明			実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
<p>本協会は、平成3年6月に創立されて以来、本市の芸術文化を支えている諸団体を取りまとめる数少ない文化芸術団体として、当団体を中心に市民サイドの芸術文化のレベルアップが進められてきており、活動回数も一定程度安定し、それぞれが、すべての市民に公開された展示会・発表会等を実施し、補助し応援する意義がある。</p> <p>総コストは、当該協会が主体的に運営しているということもあり一般職員人件費も少額であり、また補助金補助率についても、当該協会の事業費の15%程度と適正な数値である。</p> <p>補助金額については、現状額が適正であり、行政の関わり方も適正である。</p>	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第2次評価】（他課の管理職者による評価）

1次評価及びヒアリングを踏まえた2次評価	
<p>総事業費に対する補助金補助率は14.5%と適正な数値と言えるが、補助金額の算出根拠が明確にされていない。 毎年同額を補助し続けるのではなく、総事業費に対する補助率を要綱に明記し市民活動の活性化が補助金額に反映するよう にするなどの工夫が必要ではないか。</p>	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第3次評価】（庁内部部長職者で構成する行政評価会議による評価）

1次評価及び2次評価を踏まえた3次評価	
<p> </p>	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成22年度事務事業評価シート①（評価対象：平成21年度事業）

事務事業名	小金井薪能補助事業	事務事業No.	144
【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井薪能補助金交付要綱） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	コミュニティ文化課
		担当課長	鈴木 茂哉

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	市民文化	市民文化の創造	歴史的文化遺産の保全と継承

【事業概要】

目的 (何のために)	小金井市にある伝統芸能の存在を広く世間に発信し、伝統芸能の維持と継承を支援する。
対象 (誰・何を対象に)	小金井薪能
手段・方法 (内容、やり方等)	補助金を交付することにより、小金井薪能の実施を支援する。小金井薪能補助金 500,000円
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(日本古来の伝統ある能楽の普及による、地域文化の振興)</p> <p>平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(第31回小金井薪能公演は、雨天であったが、中大付属講堂で開催し、入場者1,100人を得た)</p> <p>平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>(第31回小金井薪能公演 入場者数 1,100人)</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(行政評価の結果として、本市の地域文化の振興に寄与する文化的財産で、支援は不可欠と判断している。今後、伝統文化の活性化を図る展開が求められ、子ども教室等「育成」の視点の事業も求められている。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>ない</p> <p>(課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input type="checkbox"/>ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他 <input checked="" type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(課題・問題点がないため)</p>

平成22年度事務事業評価シート②（評価対象：平成21年度事業）

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	500,000	500,000	
	当初予算額	500,000	500,000	500,000
	決算額	500,000	500,000	
	執行率	100.00%	100.00%	
	人件費合計 ②	100,280	101,200	97,900
	一般職員工数(人/年)	0.011	0.011	0.011
	一般職員人件費	100,280	101,200	97,900
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	600,280	601,200	597,900	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	利用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	600,280	601,200	597,900
市民1人当たりコスト (C/人口)	5.430	5.401	5.347
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	363.806	546.545	398.600
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度	
					目標値	実績値	目標値	実績値
指標1	活動量	名称	小金井薪能補助金補助率	%	目標値	30	30	30
		説明	小金井薪能補助金の開催経費に占める割合		実績値	14.5	7.4	
指標2	成果	名称	小金井薪能参加者	人	目標値	1,560	1,560	1,500
		説明	小金井薪能参加者(能楽教室参加者含む)。雨天等で、変動します。		実績値	1,650	1,100	
指標2	活動量	名称			目標値			
		説明			実績値			
指標2	成果	名称			目標値			
		説明			実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
<p>年1回の公演を心待ちにしている参加者(市民)が毎年千人を超える規模であり、そのイベントが21年度で31回続いていることから、小金井薪能に対する市民の期待の大きさ、文化的重要度が窺える。 例年千人を超える規模と芸術的内容と、10%前後の補助率、職員工数の低き指標などを勘案して、自立的に大きな文化的効果を発揮している事業であり、現状水準で引き続き助成していくべきと考える。</p>	
今後の方針(活動量:平成23年度の活動量の方針)(予算:平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	市民まつり補助事業	事務事業No.	145
【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業 (法律で実施が義務づけられている) <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業 (<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし)		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり (市民まつり実行委員会補助金交付要綱、市民まつり実行委員会事務局費補助金交付要綱) <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託(公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間) <input type="checkbox"/> 全部委託(公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間)		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	コミュニティ文化課
		担当課長	鈴木茂哉

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	市民文化	市民文化の創造	文化講座・イベントの活性化

【事業概要】

目的(何のために)	市内各団体・市民が、商工、文化、子ども、農業など9部門の行事を年1回集中的に開催し、ふれあいの場を提供して、市民生活と文化活動の向上を図る
対象(誰・何を対象に)	毎年秋に開催される市民まつりの運営主体である、市民まつり実行委員会、同事務局
手段・方法(内容、やり方等)	運営主体の市民まつり実行委員会、同事務局へ補助金を交付する。市民まつり後援(名義使用等)を承認する。 市民まつり実行委員会補助金1,190万円 市民まつり実行委員会事務局費補助金205万円
活動実績(事業の結果等)	<p>平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(市内各団体・市民が、商工、文化、子ども、農業など9部門の行事を年1回集中的に開催し、ふれあいの場を提供して、市民生活と文化活動の向上を図る)</p> <p>平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(10月を中心に、商工、文化、子ども、農業、イベント、消費者、一般高齢者、など9部門の行事を開催し、79,008人の参加を得ました。)</p> <p>平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>(市民まつりの、商工、文化、子供、高齢者、農業、消費者、一般、イベントなど9部門に延べ79,008人の参加を得た。)</p>
見直し実績(事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(行政が深く関与して、協働的に行ってきた市民まつりの歴史的経過もふまえつつ、補助金事業としてその負担率の改善も進め、多くの市民が集う祭りを目指して、改善を重ねてきた。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>(各部門ごとの改善は重ねられているが、全体として今後の方向性を考える上で、市民ニーズの把握が不十分。)</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/>ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/>庁内検討 <input checked="" type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他 <input type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(市民まつりの中で、各部門ごとに参加者アンケートを実施し、市民ニーズを把握し、改善に資するようにする。)</p>

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)	
歳出	事業費(決算額)①	13,950,000	13,950,000	
	当予算額	13,950,000	13,950,000	13,950,000
	決算額	13,950,000	13,950,000	
	執行率	100.00%	100.00%	
	人件費合計②	1,196,000	1,196,000	1,157,000
	一般職員工数(人/年)	0.130	0.130	0.130
	一般職員人件費	1,196,000	1,196,000	1,157,000
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	15,146,000	15,146,000	15,107,000	
歳入	国・都支出金の合計③	0	0	0
	使用料・手数料の合計④	0	0	0
	その他の合計⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	15,146,000	15,146,000	15,107,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	136.996	136.057	135.101
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	125.929	191.702	164.207
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	指標	単位	値	20年度	21年度	22年度
						目標値	実績値	目標値
指標1	活動量	名称	市民まつり実行委員会補助金の補助率(私益的・必需的サービスとして)	%	目標値	70	70	70
		説明	実行委員会総経費に占める補助金割合		実績値	66.5	67	
	成果	名称	市民まつり参加人数(人口の8割を目標)	人	目標値	92,000	92,000	92,000
		説明	全9部門の参加人数総計		実績値	120,274	79,008	
指標2	活動量	名称	市民まつり実行委員会事務局費補助金の補助率(公益的・必需的サービスとして)	%	目標値	100	100	100
		説明	実行委員会事務局総経費に占める補助金割合		実績値	98.9	99	
	成果	名称			目標値			
		説明			実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
<p>商工まつり、農業まつり、子供まつり、文化祭等を、統合した市民の祭を、と始まったなかよし市民まつりも、様々な改良を重ねる中で37回を数え、総体的には相変わらずの賑わいを見せている。しかし実行委員の担い手の高齢化等による活動量の低下、参加団体の減少を抱えている部門もある。まつり事務局は商工会で、事務局費補助金は経費実費相当分であり、100%でやむを得ないと考える。各部門は各市民実行委員会のボランティアが実働部隊で、その自助努力に依存している。経費として計上される金額以上の多くの部分がそれらの努力に支えられている。その実情のもとで、実行委員会補助金の補助率が70%以下であることは良好と考える。他市では、文化芸術まつりを独立して開催している場合も多い。それらと比較しても、本市の補助金は決して多くなく、現状程度で良いと考える。今後、交流センター開設を機に、まつりの在り方、まつり全体の予算配分を今一度見直すことが課題である。</p>	
今後の方針(活動量:平成23年度の活動量の方針)(予算:平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第2次評価】（他課の管理職者による評価）

1次評価及びヒアリングを踏まえた2次評価	
<p>長い歴史を持つ中、市民同士の接触の機会や楽しみを提供する機会として、市民間でも一定定着をしている事業と考える。一方、時代に合わせたまつり自体の変革も必要となってきたと思われるため、実行委員会内部でより市民等を集める工夫を検討するよう助言するなど、今後のより一層の賑わいのため市の役割についても検討する余地がないか考える必要があると思われる。</p>	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第3次評価】（庁内部長職者で構成する行政評価会議による評価）

1次評価及び2次評価を踏まえた3次評価	
<p> </p>	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成22年度事務事業評価シート①（評価対象：平成21年度事業）

事務事業名	(仮称)市民交流センター開設準備事業	事務事業No.	153
-------	--------------------	---------	-----

【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input checked="" type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> あり（ ） <input checked="" type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓口ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託(<input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託(<input type="checkbox"/> 公共的団体 <input checked="" type="checkbox"/> 民間)		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	コミュニティ文化課 担当課長 中谷 行男

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	市民文化	文化的都市環境の整備	文化施設の整備

【事業概要】

目的 (何のために)	①市民交流センターの概要や方向性を広く市民に理解していただくとともに、開館後の積極的な利用につなげるため。②詳細設計図面、特殊装置等について専門家が技術的に検討することで、使いやすい施設とするため。
対象 (誰・何を対象に)	①については、公募による市民及び平成20年度公演企画プロジェクト参加者。②については、平成23年オープン予定の小金井市民交流センター
手段・方法 (内容、やり方等)	①については、公演企画プロジェクト入門セミナー、公演企画プロジェクト制作ワークショップ、レセプション育成セミナーフォローアップ研修、アウトリーチ公演及びこがねいしい音楽祭を開催②については、詳細設計図面等のチェック及びアドバイス、特殊装置及び一般備品類選定補助、ピアノ型式選定アドバイス、指定管理者指定アドバイスその他業務を行った。
活動実績 (事業の結果等)	平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (市民交流センター開館後の公演企画運営に参画できる市民を発掘、育成する。開館に向けての盛り上げ機運を醸成し、開館後の積極的な利用につなげる。) 平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (公演企画プロジェクト入門セミナー35人、公演企画プロジェクト制作ワークショップ20人及びこがねいしい音楽祭(来場者数)261人が参加することにより開館への盛り上げ機運を醸成することができた。) 平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) こがねいしい音楽祭の来場者にアンケートをとったところ、「とても満足した」と「満足した」を合わせて86.6%の人に満足していただいた。ピアノ型式選定アドバイス等も平成23年のオープンへ向けて順調に進んでおり、平成22年度購入予定の備品類も大方固まっている。
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (開館イベントの内容を毎年見直し、多くの参加者及び来場者を集められるよう工夫している。) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない (公演企画入門セミナー等において、企画というより、参加者自ら出演することを想定して応募してくる方がいる。) 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) (広報方法の検討)

平成22年度事務事業評価シート②（評価対象：平成21年度事業）

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)
事業費(決算額) ①	7,560,000	9,817,500	
当初予算額	7,642,000	10,000,000	12,600,000
決算額	7,560,000	9,817,500	
執行率	98.93%	98.18%	
人件費合計 ②	3,177,975	3,640,000	1,354,348
一般職員工数(人/年)	0.126	0.396	0.152
一般職員人件費	1,160,000	3,640,000	1,354,348
再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	2,017,975	0	0
歳出計 A(①+②)	10,737,975	13,457,500	13,954,348
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	10,737,975	13,457,500	13,954,348
市民1人当たりコスト (C/人口)	97.125	120.889	124.793
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	335,561.719	203,901.515	174,429.348
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度
					目標値	実績値	実績値
指標1	活動量	開館イベント	回	目標値	20	15	13
		説明	公演企画入門セミナー、ワークショップ、レセプション育成セミナー、アウトリーチ公演及びこがねいしい音楽祭	実績値	20	38	
	成果	開館イベント参加人数	人	目標値	36	63	80
		説明	公演企画入門セミナー、ワークショップ、レセプション育成セミナー等参加人数	実績値	32	66	
指標2	活動量	(仮称)市民交流センター実施設計協議	回	目標値	3	5	3
		説明	詳細設計図面、特殊装置等について専門家が技術的に検討する。	実績値	3	5	
	成果	名称		目標値			
		説明		実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
開館イベント業務については、多くの市民から満足を得ているものと考えられる。また、市民交流センター開設アドバイス業務についても順調に進んでいるところである。しかし、当該事業は平成23年度の小金井市民交流センターオープンに向けての事業であるため、平成23年度以降に行う事業はない。	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	民間集会施設等助成金事業	事務事業No.	158
-------	--------------	---------	-----

【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市民間集会施設等助成金交付要綱） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	コミュニティ文化課 担当課長 鈴木 茂哉

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	市民文化	文化的都市環境の整備	文化施設の整備

【事業概要】

目的 (何のために)	一般開放している民間集会施設等について、改修工事及び管理運営に要する費用を助成する。
対象 (誰・何を対象に)	(1)民間集会施設等を所有する町会、自治会又はこれらに類する団体 (2)東京都、東京都住宅供給公社、独立行政法人都市再生機構等が住宅内に設置した集会施設の管理運営を委ねられている町会、自治会又はこれらに類する団体
手段・方法 (内容、やり方等)	民間集会施設等助成金として9団体に計859,000円助成
活動実績 (事業の結果等)	平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (一般開放の件数増によりコミュニティ活動の向上を目指す。) 平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (具体的数値目標を各団体には言っていないが、利用件数は総体で増えている。) 平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) (9自治会に一般開放を条件として管理運営費計859,000円助成)
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (課内で検討している。) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> ない () 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) (希薄化している地域コミュニティの向上に引き続き取り組む。)

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)
事業費(決算額) ①	859,000	859,000	
当初予算額	859,000	859,000	859,000
決算額	859,000	859,000	
執行率	100.00%	100.00%	
人件費合計 ②	366,000	366,000	
一般職員工数(人/年)	0.030	0.030	0.000
一般職員人件費	276,000	276,000	0
再任用職員工数(人/年)	0.030	0.030	0.060
再任用職員人件費	90,000	90,000	216,000
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	1,225,000	1,225,000	859,000
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	1,225,000	1,225,000	859,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	11.080	11.004	7.682
指標1 当たりコスト (C/成果実績値)	2,930.622	2,281.192	1,431.667
指標2 当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	助成団体数	単位	値	目標値	20年度	21年度	22年度
							実績値		
指標1	活動量	名称	助成団体数		目標値	9	9	9	
		説明	助成金を申請して一般開放を行った民間集会施設等の団体数		実績値	9	9		
	成果	名称	一般開放件数		目標値	600	600	600	
		説明	年間で何件の一般開放があったか		実績値	418	537		
指標2	活動量	名称			目標値				
		説明			実績値				
	成果	名称			目標値				
		説明			実績値				

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
この事業の成り立ちは市に民間の集会施設がまだ多数存続し改修工事の補助が必要だった時代、また都営住宅の立替に伴う都営住宅集会所の建設が相次いだ時代にその初度調弁と管理費補助を考えるべきだという議会の指摘から出発している。自治会立の集会施設は市内に一か所となり市の集会施設は往時と比べ充実はしてきている。集会所の一般開放を名分としたこの事業の今後は担当者のレベルではなく上級で方向性を判断すべきものとおもわれる。上記のことから政策的検討事項と思われるので課内事務レベルでは現状評価とする。	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	小金井三宅島友好協会補助事業	事務事業No.	160
【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井三宅島友好協会補助金交付要綱） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	コミュニティ文化課 担当課長 鈴木 茂哉

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	市民文化	文化交流の推進	都市間交流の促進

【事業概要】

目的 (何のために)	小金井三宅島友好協会の活動を補助し、三宅島への訪問者数の増加などにより、民間交流の活性化を図る。
対象 (誰・何を対象に)	小金井三宅島友好協会
手段・方法 (内容、やり方等)	小金井三宅島友好協会補助金 900,000円を交付
活動実績 (事業の結果等)	平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (当該協会の活動を補助し、三宅島への訪問者数の増加などにより、民間交流の活性化を図る。) 平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (当該協会が初夏と秋に三宅ツアーを実施し、市民の方々19名とともに三宅村平野村長、三宅島友好交流協会や村民の方々と交流ができた。 平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) ①初夏と秋の三宅島ツアーを開催し、市民と村民の交流も行った。 ②会報「さくらとあじさい」発足30周年特集号を発行し、30年の活動を振り返った。 ③スリーデーマーチ、市民まつり等で、三宅物産を販売普及し、また三宅村民を招待し、交流・懇親を実施した。
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (毎年、本事務事業の実績報告書を提出いただき、補助金の使途等について調査・確認しており、次年度の補助金についても当該協会と検討している。 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> ない (課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) (課題・問題点はないため)

【総コスト指標】 (単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)
事業費(決算額) ①	900,000	900,000	
当初予算額	900,000	900,000	900,000
決算額	900,000	900,000	
執行率	100.00%	100.00%	
人件費合計 ②	39,560	36,800	35,600
一般職員工数(人/年)	0.004	0.004	0.004
一般職員人件費	39,560	36,800	35,600
再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	939,560	936,800	935,600
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	939,560	936,800	935,600
市民1人当たりコスト (C/人口)	8,498	8,415	8,367
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	104,395.556	187,360.000	187,120.000
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度
					目標値	実績値	目標値
指標1	活動量	補助金補助率	%	目標値	30	30	30
		説明	小金井三宅島友好協会補助金		実績値	21.5	23.3
指標2	成果	交流回数	回	目標値	5	5	5
		説明	小金井三宅島友好協会事業の交流回数		実績値	9	5
指標2	活動量	名称		目標値			
		説明			実績値		
指標2	成果	名称		目標値			
		説明			実績値		

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
本事務事業を通して、友好都市である小金井市民と三宅村民との交流が継続的におこなわれている。 当該協会が主体的に運営しているということもあり、コスト的には、一般職員人件費も少額であり、また補助金補助率についても、当該協会の総事業費の20%強と適正な数値である。当該団体がコンスタントに現状の事業規模で地道に展開されることを期待し、より多くの市民と村民の交流が図られるように、行政としても助言していきたい。	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	美術の森緑地維持管理	事務事業No.	660
【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市立公園条例、小金井市立公園条例施行規則） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input checked="" type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input checked="" type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input checked="" type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	コミュニティ文化課 担当課長 鈴木茂哉

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	市民文化	文化的都市環境の整備	文化施設の整備

【事業概要】

目的 (何のために)	平成19年度に、環境政策課からコミュニティ文化課へ、管理責任が移管された美術の森緑地の保全を通して、はげの森美術館との一体の魅力ある環境を市民に提供する。
対象 (誰・何を対象に)	美術の森緑地、はげの小道
手段・方法 (内容、やり方等)	定期的な植栽管理、枝除し、剪定、掃除、破損柵等の修繕など
活動実績 (事業の結果等)	平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (定期的な植栽管理、枝除し、剪定、掃除、破損部の修繕などを通じた美術の森緑地の保全)
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (適切な緑地の保全により、美術館や、付属喫茶棟の利用者に美術の森緑地の環境を楽しんでもらえた)
	平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) (民間業者への一部委託により、美術の森緑地の計画的な管理を進め、美術館や、付属喫茶棟の利用者に美術の森緑地の環境を楽しんでもらえた)
	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (美術館、喫茶棟の利用者、緑地の訪問者や近隣住民からの声を受け、その都度美術館事務方と管理委託業者などと密接に連絡し、改善に努めている)
	本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> ない
	課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入)
	(課題・問題点がないため)

【総コスト指標】 (単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)
事業費(決算額) ①	2,322,846	2,633,082	
当初予算額	2,338,000	2,693,000	3,341,000
決算額	2,322,846	2,633,082	
執行率	99.35%	97.78%	
人件費合計 ②	555,265	555,642	618,000
一般職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
一般職員人件費	0	0	0
再任用職員工数(人/年)	0.100	0.100	0.100
再任用職員人件費	300,000	300,000	360,000
嘱託職員人件費	255,265	255,642	258,000
歳出計 A(①+②)	2,878,111	3,188,724	3,959,000
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	2,878,111	3,188,724	3,959,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	26.033	28.644	35.405
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度
					目標値	実績値	目標値
指標1	活動量	緑地除草手刈り・機械刈り面積	m ²	目標値	3,501	3,501	5,802
		説明		実績値	3,501	3,501	
指標2	成果	名称		目標値			
		説明		実績値			
指標2	活動量	名称		目標値			
		説明		実績値			
指標2	成果	名称		目標値			
		説明		実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
緑地管理に精通した専門の業者への一部委託により、美術の森緑地の計画的な管理を進めている。資金的工面がままならないが、美術館事務の再任用職員等と、専門業者の連携で、近隣からの苦情対応もほぼ機敏にできている。美術館や、付属喫茶棟の利用者に緑地の環境を楽しんでもらう側面と、はげの森の自然を保全する側面を両々着実に実施している。突発事態への対応を含め、緑地管理を着実にすすめるためには、現状の予算規模及び活動量は最低不可欠の規模である。	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	市民協働推進事業	事務事業No.	689
【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（市民参加条例、協働推進基本指針） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託（ <input checked="" type="checkbox"/> 公共的団体 <input checked="" type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	コミュニティ文化課
		担当課長	鈴木茂哉

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
基本構想実現のために	情報公開と市民参加の拡充	協働によるまちづくりの推進	意識の啓発とPR

【事業概要】

目的 (何のために)	市民活動団体等と行政等の協働によるまちづくりを進めるために、市民協働を支える体制の確立や、市民協働への意識啓発を進める
対象 (誰・何を対象に)	NPO法人だけでなく、様々な分野の市民活動団体等や市民
手段・方法 (内容、やり方)	社会福祉協議会への委託で、市民協働支援センター準備室を開設し、市民活動団体等と、行政等の協働に係るコーディネートなどを開始した。NPO法人に委託し、市内市民活動団体への協働に係るアンケート及びヒアリング調査を実施した。それらをふまえ、22～23年度は、協働検討委員会と、協働ワークショップを展開する。
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>市民協働支援センター準備室を開設し、市民活動団体等と、行政等の協働に係るコーディネート等の端緒を開く。NPO法人に委託し市内市民活動団体への協働に係るアンケート及びヒアリング調査を実施し、22年度ワークショップや、23年度報告書づくりに反映する。</p> <p>平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>上記準備室の開設で協働の諸活動を開始し、また協働アンケート・ヒアリング調査を通じて、協働への市民意向を把握し、同時に市役所内外に、市民協働の機運を広めた</p> <p>平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>上記準備室の開設で協働の諸活動を開始し、また協働アンケート・ヒアリング調査を通じて、協働という用語の認知度を向上でき、協働推進機運が進んだ。それらをふまえ、22～23年度は、協働検討委員会と、協働ワークショップを展開する。</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(これまではNPO支援事業として行政評価で見直している。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>NPO法人連絡会へは市がオブザーバー参加し、協働拠点の研究、協働講演会の共催など、市民協働の模索を重ねてきた。また同連絡会とは協働支援センター準備室開設でも話し合いを重ね、連携してきた。様々な分野の市民活動団体との協働づくりが課題である。</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/>ある →課題・問題点を見直し具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/>庁内検討 <input checked="" type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他 <input type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>上記準備室で、協働づくりの実績を積み重ねながら、市民協働のあり方等検討委員会や、ワークショップを通じて、市民協働のあり方の基本方向と協働支援センターのあり方の基本づくりを進める。</p>

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	62,928	1,560,928	
	当初予算額	65,000	1,561,000	4,678,000
	決算額	62,928	1,560,928	
	執行率	96.81%	100.00%	
	人件費合計 ②	395,600	1,196,000	2,322,900
	一般職員工数(人/年)	0.043	0.130	0.261
	一般職員人件費	395,600	1,196,000	2,322,900
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	458,528	2,756,928	7,000,900	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	458,528	2,756,928	7,000,900
市民1人当たりコスト (C/人口)	4.147	24.766	62.609
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	153,162.667	194,469.444
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度
					目標値	実績値	実績値
指標1	活動量	名称	市民協働支援センター準備室週当たり開設日	日	目標値	3	5
		説明	社会福祉協議会に委託し、市民協働支援センター準備室を21年9月に開設し、22年度は開設日を拡充した。		実績値	3	
	成果	名称	市民協働支援センター準備室相談件数	件	目標値	18	36
		説明	市民協働支援センター準備室に、NPO法人や、市民活動団体、市民協働に関わる様々な相談が寄せられ、解決に貢献した		実績値	18	
指標2	活動量	名称			目標値		
		説明			実績値		
	成果	名称			目標値		
		説明			実績値		

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
市民参加条例に参加と協働がうたわれ、NPO法人連絡会の結成とその活動の展開、そして協働推進基本指針の策定、市民協働支援センター準備室の開設と活発な活動と、年々着々と、市民活動団体等と行政等の協働によるまちづくりを進めるために、市民協働を支える体制の確立や、市民協働への市民、職員それぞれの意識啓発を進めてきた。 22年度は市民協働のあり方等検討委員会が発足し、市民協働のあり方と、市民協働支援センターの基本方向についての、23年度答申に向けて活動する。また協働ワークショップを市民・職員参加で行うなど、市民協働実践を進め、実績を積み重ねる。	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第2次評価】（他課の管理職者による評価）

1次評価及びヒアリングを踏まえた2次評価

市民協働推進事業については、関係者の協力を得て市民や職員の意識を高めていくため、継続的かつ段階的に行っていく必要があること、現段階ではその途上にあつて集中的に活動量を増やす必要があることは理解するところである。今後は、事業目的である市民協働を支える体制の確立や、市民協働への意識啓発に関して、市として果たすべき役割を具体的に示して、到達点を見極めながら事業を進めていく必要があると思われる。

今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）

活動量	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 要改善	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 協働化	<input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止				

【第3次評価】（庁内部部長職者で構成する行政評価会議による評価）

1次評価及び2次評価を踏まえた3次評価

今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）

活動量	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 要改善	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 協働化	<input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止				

事務事業名	公衆浴場施設改修費補助事業	事務事業No.	122
【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市公衆浴場施設改修費補助金交付要綱） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	経済課
		担当課長	當麻 光弘

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
いきいきとした暮らしを支えるまち(地域と経済)	商店街の活性化	地域商業の育成・支援	事業者の育成

【事業概要】

目的(何のために)	公衆浴場が地域住民の公衆衛生の確保に果たしている役割とその公共性にかんがみ、公衆浴場施設の改修工事に要する経費の一部を補助することにより、市民生活の向上を図る。
対象(誰・何を対象に)	公衆浴場の設置場所の配置の基準に関する条例(東京都条例184号)に規定する普通公衆浴場 1施設
手段・方法(内容、やり方等)	小金井市公衆浴場施設改修費補助金 施設改修費の2分の1以内とし、1施設50万円限度 平成21年度決算額 500,000円
活動実績(事業の結果等)	平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (公衆浴場の維持、管理のための施設改修工事費の補助を行う。) 平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (公衆浴場の設備や機器の故障等の修繕を行った。) 平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) (ボイラー油圧ポンプ、電磁弁、タイル補修工事等)
見直し実績(事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (公衆浴場事業者は補助金の増額を希望しているが、市財政状況から補助金の変更は困難である。) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない (市内の公衆浴場は1施設のみとなった。施設の老朽化に伴い大規模改修を要する状況であるが、利用者の減少など、多額の資金を投入できない。緊急的、部分的な改修にとどまっているのが実情である。) 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) 東京都の公衆浴場対策事業の「公衆浴場クリーンエネルギー化推進事業」、「公衆浴場耐震化促進支援事業」及び「健康増進型公衆浴場改修支援事業」などを活用し、都と連携した公衆浴場の施設改修費用の一部を補助することとする。

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)	
歳出	事業費(決算額)①	500,000	500,000	
	当初予算額	500,000	500,000	500,000
	決算額	500,000	500,000	
	執行率	100.00%	100.00%	
	人件費合計②	395,600	395,600	382,700
	一般職員工数(人/年)	0.043	0.043	0.043
	一般職員人件費	395,600	395,600	382,700
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	895,600	895,600	882,700	
歳入	国・都支出金の合計③	0	0	0
	使用料・手数料の合計④	0	0	0
	その他の合計⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	895,600	895,600	882,700
市民1人当たりコスト (C/人口)	8.101	8.045	7.894
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	895,600.000	895,600.000	882,700.000
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	21,323.810	18,658.333	17,654.000

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度
					目標値	実績値	実績値
指標1	活動量	補助金の申込施設数	軒	目標値	1	1	1
		説明 補助金を希望した申込施設数		実績値	1	1	
	成果	公衆浴場を改修した施設数	軒	目標値	1	1	1
		説明 補助金を利用した施設数		実績値	1	1	
指標2	活動量	補助金の交付申請額	円	目標値	500,000	500,000	500,000
		説明 補助金を交付希望した額		実績値	500,000	500,000	
	成果	平均入浴人員	人	目標値	40	45	50
		説明 1浴場1日あたりの平均入浴人員		実績値	42	48	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
・平成19年4月から市内の公衆浴場は1施設のみである。 ・利用者の減少が著しくH21年度の1浴場1日あたりの平均入浴人員は48人(東京都公衆浴場基礎資料、参考＝H元年:212人、H10:127人H15年:121人)となっている。 ・小金井市自家風呂保有率H15年:98.4%(H5年:93.7%、H10年:97.9%) ・利用者は減少しているが地域住民の公衆衛生に果たす役割と公共性にかんがみ、今後も施設が存続し、市民が利用できるよう都及び他課の施策と連携していく必要がある。	
今後の方針(活動量:平成23年度の活動量の方針)(予算:平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成22年度事務事業評価シート①（評価対象：平成21年度事業）

事務事業名	小金井市商工会補助事業	事務事業No.	123
【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市商工会補助金交付要綱） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	経済課
		担当課長	當麻 光弘

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
いきいきとした暮らしを支えるまち(地域と経済)	商店街の活性化	地域商業の育成・支援	商工会・TMO等への支援

【事業概要】

目的(何のために)	市内の商工業者を会員として、その経営改善普及事業や地域総合振興事業を通して、市内の商工業の振興と安定に寄与することを目的とする商工会に対して支援を行なう。
対象(誰・何を対象に)	市内商工業者
手段・方法(内容、やり方等)	小金井市商工会補助金 10,883,599円
活動実績(事業の結果等)	平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (商工業の振興) 平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (商工会は中小商工業者の経営安定や地域振興事業等が主な事業であるが、本補助事業がこの目標を達成するため大きく寄与していると考え。) 平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) 1経営改善普及事業 市内の小規模事業者への総合的な改善発達を図るための指導・相談等を行なった。 (2地域総合振興事業費) 商業及び工業の活性化に資する各事業を行ない、商工業の活性化に寄与した。
見直し実績(事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (事業毎に適宜見直しを行っており、補助金対象外の返還や指導を行なっている。) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない (時代に見合わないもの、事業効果が期待できないものが補助事業に含まれることがある。) 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) 商工業に対する振興策は時代に応じて変化するものもあり、新たな試みをすべきものもあるが、 (一方で時代に見合わないもの、変更が必要な事業もある。事業効果が期待できないものについては、商工会事務局と適宜見直しを行い、市内商工業振興を図る必要がある。)

平成22年度事務事業評価シート②（評価対象：平成21年度事業）

【総コスト指標】 (単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)
事業費(決算額) ①	12,110,626	10,883,599	
当初予算額	12,804,000	13,189,000	12,781,000
決算額	12,110,626	10,883,599	
執行率	94.58%	82.52%	
人件費合計 ②	1,196,000	1,196,000	
一般職員工数(人/年)	0.130	0.130	0.130
一般職員人件費	1,196,000	1,196,000	1,157,000
再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	13,306,626	12,079,599	12,781,000
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	13,306,626	12,079,599	12,781,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	120.359	108.511	114.300
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	9,410.627	8,628.285	8,520.667
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度
					目標値	実績値	
指標1	活動量	商工業者数	人	目標値	2,408	2,408	2,408
		説明	商工業者が対象	実績値	2,408	2,408	
指標2	成果	商工会会員数	人	目標値	1,500	1,500	1,500
		説明	商工会会員加入数	実績値	1,414	1,400	
指標2	活動量	名称		目標値			
		説明		実績値			
指標2	成果	名称		目標値			
		説明		実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
活動量	小金井市における中小商工業者を取り巻く商業環境は、長引く不況に加え、武蔵小金井南口再開発、JR中央線連続立体交差事業、東小金井駅北口土地区画整理事業の進捗により大きな影響を受けており、大変厳しい状況である。 この状況の中で商工会の果たす役割は大きい。商工会員数は年々減少傾向にあるが、組織の拡充を行い、商工業振興事業の新規事業、または費用対効果を含めた見直しを適宜行なっていく必要がある。
予 算	今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予 算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針） □拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 □縮小 □要改善 □廃止 □委託化 □協働化 □情報化 □拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 □縮小 □廃止

【第2次評価】（他課の管理職者による評価）

1次評価及びヒアリングを踏まえた2次評価

事業概要を見る限り、一定指導等行っているところであるが、昨年度の決算額をみると、補助金の交付対象事業に対する不用額が多かったこと及び実績報告書を審査した結果、補助事業の対象外があり返還金が生じたため執行率が前年度より低くなった旨の説明があった。多額の金額が不用額になったことを考えると、要綱に基づく調査等を行うなど更なる取り組みをお願いする。また、長引く不況等により商工会の果たす役割が大きいのは認識するところであるが、今後とも、行政及び商工会などより綿密に連携した中で商工業の振興に努めていただきたい。

今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）

活動量	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状	<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 要改善	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 協働化	<input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 現状	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止				

【第3次評価】（庁内部部長職者で構成する行政評価会議による評価）

1次評価及び2次評価を踏まえた3次評価

今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）

活動量	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 要改善	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 協働化	<input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止				

事務事業名	小金井市農業振興連合会補助事業	事務事業No.	124
【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市補助金等交付規則、残留農産物検査事業補助金交付要綱） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	経済課
		担当課長	當麻 光弘

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
いきいきとした暮らしを支えるまち(地域と経済)	農業の新たな発展	農業基盤の確立	後継者の育成

【事業概要】

目的 (何のために)	農業後継者の育成により、ここ数年、毎年1ha以上減少してきている市内の農地の減少を食い止めることを主要な目的に、農業経営の改善・向上を目的とした農業振興連合会に対して補助を行う。
対象 (誰・何を対象に)	小金井市農業振興連合会の事業(事務局・東京むさし農業協同組合小金井支店指導経済課)
手段・方法 (内容、やり方等)	小金井市農業振興連合会に対する補助金の交付
活動実績 (事業の結果等)	平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (農業後継者の育成。) 平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (市内の新規就農者は、東京むさし小金井農業協同組合の調査によると、平成15年度1名、16年度2名、17年度3名、18年度1名、19年度2名、20年度1名、21年度1名となっている。 平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) 小金井市農業振興連合会補助金 4,630,500円(内訳:総合補助金3,605,000円、土壌検査補助金157,500円、庭先販売奨励事業補助金368,000円、農業祭60回記念事業50,000円)
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (市の農業振興については基本構想及び農業振興計画を制定しているが、農業振興品評会の実施、庭先販売事業者の組織化、学童収穫体験の実施等、農業振興連合会によるところが大きいため。 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない (農業振興連合会の運営は、主に市からの補助金4,631千円と農協からの補助金2,940千円等で賄われており、市補助金がどの事業に幾ら充当されているかが明確となっていない。 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直し具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) 毎年、予算編成時に提出される「補助金交付申請書」及び事業終了後の「実績報告書」の内容を十分審査し、補助金の適正かつ効果的な執行について指導する。また、補助事業ごとの補助率についても客観的な基準を定める。

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)
事業費(決算額) ①	3,974,000	4,630,500	
当初予算額	3,974,000	4,631,000	4,131,000
決算額	3,974,000	4,630,500	
執行率	100.00%	99.99%	
人件費合計 ②	2,760,000	2,760,000	
一般職員工数(人/年)	0.300	0.300	0.300
一般職員人件費	2,760,000	2,760,000	2,670,000
再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	6,734,000	7,390,500	4,131,000
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	6,734,000	7,390,500	4,131,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	60.909	66.389	36.943
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	6,734,000.000	7,390,500.000	4,131,000.000
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	5,014.147	5,837.678	3,442.500

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度	
					目標値	実績値		
指標1	活動量	名称	小金井市農業振興連合会補助金	円	目標値	3,974,000	4,631,000	4,131,000
		説明	小金井市農業振興連合会補助金		実績値	3,974,000	4,630,500	
	成果	名称	新規就農者数	人	目標値	1	1	1
		説明	新規に就農した農業後継者		実績値	1	1	
指標2	活動量	名称	農業振興品評会(農産物1回、立毛2回)	回	目標値	3	3	3
		説明	農産物の品評会及び立毛品評会		実績値	3	3	
	成果	名称	農業振興品評会出品点数	点	目標値	1,200	1,200	1,200
		説明	農業振興品評会に出品された点数		実績値	1,343	1,266	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
農業後継者育成のための農業経営の改善・向上に関する事業については、小金井市農業振興連合会に補助金を交付して事業の実施をしている。農業振興連合会の全事業の経費については、市の補助対象経費として適当でないものも見られるので、各事業について、市の補助金と農協の補助金等がどのように充当されているのか、補助金の申請、交付決定、実績報告及び交付確定時に適正に審査する必要がある。	
今後の方針(活動量:平成23年度の活動量の方針)(予算:平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第2次評価】（他課の管理職者による評価）

1次評価及びヒアリングを踏まえた2次評価	
<p>小金井市農業振興計画改訂版（平成20年7月）があり、農業者、市民、行政が力を合わせて小金井市内の農業を守り継続していく必要がある中で、農業者の組織として農業振興連合会の存在とその活動は必要不可欠なものと考えられる。行政独自でできる事業ではないため、市民の理解と協力を得て、農業者の活動を行政が支援するという関係である。 ただし、補助金の使用状況については、担当課として改善の余地があると判断しているため、説明のできる内容となるよう早急に改善を図る必要があると考える。その結果予算の削減が可能であれば削減することとする。</p>	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第3次評価】（庁内部部長職者で構成する行政評価会議による評価）

1次評価及び2次評価を踏まえた3次評価	
<p> </p>	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	体験型市民農園整備事業	事務事業No.	126
【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市体験型市民農園推進事業補助金交付要綱） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	経済課
		担当課長	當麻光弘

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
いきいきとした暮らしをささえるまち(地域と経済)	農業の新たな発展	農業との交流促進	ふれあい農業の育成

【事業概要】

目的 (何のために)	市民にとっての農業体験の場を確保するとともに、地域農業に対する理解を深め、良好な農地の保全を図ることを目的とした体験型市民農園の管理運営を支援する。
対象 (誰・何を対象に)	市内の体験型市民農園の園主(たかはしファーム-60区画、ベルファーム-30区画)
手段・方法 (内容、やり方等)	体験型市民農園管理運営費補助金(たかはしファーム)600,000円 体験型市民農園管理運営費補助金(ベルファーム)300,000円
活動実績 (事業の結果等)	平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (利用者の負担を軽減することにより、利用を促進する。) 平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (高橋ファーム-60区画に対して110名、ベルファーム-30区画に対して60名の利用希望者があったので、この補助制度の効果があったと思われる。) 平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) (体験型市民農園利用者の負担を軽減し、利用を促進するため、1区画あたり10,000円を管理運営費として体験型市民農園の園主に交付した。) 事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (この補助制度により、区画数を上回る利用希望者あり、この補助制度が効果をあげていると判断しているため。 本事業に対する仮題・問題点はあるか。 <input type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> ない (課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) 体験型市民農園については、農作業の経験が全くなくとも野菜等の栽培ができ、負担金(入園料等)以上の収穫が期待できるところから利用希望者が非常に多いので、本補助金については効果が認められるので、継続すべきものとする。
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)	
歳出	事業費(決算額)①	900,000	900,000	
	当予算額	900,000	900,000	900,000
	決算額	900,000	900,000	
	執行率	100.00%	100.00%	
	人件費合計②	2,760,000	2,760,000	
	一般職員工数(人/年)	0.300	0.300	0.100
	一般職員人件費	2,760,000	2,760,000	890,000
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	3,660,000	3,660,000	900,000	
歳入	国・都支出金の合計③	0	0	0
	使用料・手数料の合計④	0	0	0
	その他の合計⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	3,660,000	3,660,000	900,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	33.105	32.878	8.049
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	24,400.000	21,529.412	10,000.000
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	43,058.824	45,750.000	10,000.000

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度	
					目標値	実績値	実績値	
指標1	活動量	募集区画数	区画	目標値	90	90	90	
		説明	利用者を募集した区画数		実績値	90	90	
	成果	名称	利用希望者数	目標値	90	90	90	
		説明	利用者と利用待機者及び待機者以外の利用申込者		実績値	150	170	
指標2	活動量	名称	栽培講習会	回	目標値	24	24	
		説明	園主による作物の栽培講習会(月1回)		実績値	24	24	
	成果	名称	栽培講習会参加者数	人	目標値	90	90	90
		説明	講習会に参加者した利用者数		実績値	85	80	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
体験型市民農園については、担い手の減少してきている市街化地区農地の活用と市民に農業経験の場を与えるための事業として有効な事業である。現在、開設区画数に比して利用希望者が非常に多く、待機者がでており、新たな農園の開設が望まれている。 新たな農園を開設した場合、この補助制度は利用者を獲得する上で有効な制度であると判断している。	
今後の方針(活動量:平成23年度の活動量の方針)(予算:平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成22年度事務事業評価シート①（評価対象：平成21年度事業）

事務事業名	消費者団体助成事業	事務事業No.	130
-------	-----------	---------	-----

【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市消費生活条例・小金井市補助金交付規則） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	経済課
		担当課長	當麻 光弘

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
いきいきとした暮らしを支えるまち(地域と経済)	消費者生活・労働者の福祉	自立した消費者の育成	消費者を守るしくみづくり

【事業概要】

目的(何のために)	市民(消費者)が消費者の権利確立と自立した消費者を目指し、消費生活の安定及び向上を図るための健全かつ自主的に推進する組織及び調査、研究、学習等の活動に対して、必要な援助及び協力をを行う。
対象(誰・何を対象に)	①小金井市消費者団体連絡協議会 ②市内消費者団体
手段・方法(内容、やり方等)	小金井市消費者団体連絡協議会補助金 500,000円 消費者団体講習会講師謝礼 42,000円

活動実績(事業の結果等)	<p>平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(①消費者団体連絡協議会が主催する、食器リサイクル、リサイクルバザー、おもちゃの病院の毎月開催及び消費者ルームまつりの開催、マイバッグキャンペーン等の活動支援。②消費者団体への講師派遣を行う。)</p> <p>平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(①食器リサイクル、リサイクルバザー、おもちゃの病院を毎月開催、消費者ルームまつりの開催、マイバッグキャンペーン、広報誌の発行、審議会等への委員の派遣等の活動。②消費者団体への講師派遣。)</p> <p>平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) 1①食器リサイクル回収量:1961.7kg、リサイクルバザー来客数:570人、おもちゃの病院診察数:88件 ②消費者ルームまつり来場者:230人 ③レジ袋辞退調査:10/5、マイバッグキャンペーン:11/12の実施 ④消費者講座の実施 ⑤広報誌の発行 2⑥消費者団体講習会講師派遣:6/12、9/8実施</p>
--------------	--

見直し実績(事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(①補助金額30万円をH4年から50万円に増額した。 ②消費者団体講師派遣予算をH11年度から147千円を126千円、H18年度から105千円、H19年度:84千円、H20年度から42千円に減額した。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>(消費者団体連絡協議会に加盟している参加団体の減少及び会員の高齢化が進んでいる。)</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/>ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他 <input type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>消費者団体連絡協議会の加盟団体の減少及び会員の高齢化に伴い、若手の育成及び若手グループの加盟が急がれる。しかしながら若手グループは存在するが消団連への加入は難しい状況である。平成20年度には消団連設立30周年を迎えている。事業の改善、実施方法の見直しをしてきたが設立時から年月が経過しているためさらに経済課と消費者団体連絡協議会が協議し、課題を整理する等活動の見直しを行う時期になっている。 なお、消費者団体講習会講師派遣については見直しを実施済みである。</p>
------------------------	---

平成22年度事務事業評価シート②（評価対象：平成21年度事業）

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成22年度	平成21年度	平成22年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	542,000	410,451	
	当予算額	542,000	542,000	542,000
	決算額	542,000	410,451	
	執行率	100.00%	75.73%	
	人件費合計 ②	1,600,800	1,600,800	1,548,600
	一般職員工数(人/年)	0.174	0.174	0.174
	一般職員人件費	1,600,800	1,600,800	1,548,600
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	2,142,800	2,011,251	2,090,600	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	2,142,800	2,011,251	2,090,600
市民1人当たりコスト (C/人口)	19,382	18,067	18,696
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	1,819,015	1,717,550	1,742,167
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	36,318,644	67,041,700	34,843,333

【指標データ】

指標	活動量	指標		単位	値	20年度	21年度	22年度
		名称	説明					
指標1	活動量	名称	食器リサイクル、リサイクルバザー、おもちゃの病院開催回数	回	目標値	12	12	12
		説明	食器リサイクル、リサイクルバザー、おもちゃの病院を開催した回数		実績値	12	12	
	成果	名称	食器リサイクル、リサイクルバザー、おもちゃの病院来場者数	人	目標値	1020	1020	1200
		説明	食器リサイクル、リサイクルバザー、おもちゃの病院に会場した人数		実績値	1178	1171	
指標2	活動量	名称	講習会講師派遣回数	回	目標値	2	2	2
		説明	講習会に講師を派遣した回数		実績値	2	2	
	成果	名称	講習会参加者数	人	目標値	60	60	60
		説明	講習会に参加した人数		実績値	59	30	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
①毎月第3木曜日に「食器リサイクル」、「リサイクルバザー」、「おもちゃの病院」を実施している。平成19年6月からの「食器リサイクル」は21年度:1961.7kgを回収し、ごみに出せば埋立ごみになるが、食器リサイクルとして回収することにより資源となっている。リサイクルバザー、おもちゃの病院も物を大切にする意識の啓発事業として市民に定着している。市民対象の消費者講座を開催し、消費者教育を進め、また、3月は「消費者ルームまつり」では(独)製品評価技術基盤機構による事故品の展示説明を実施し、市民に重大事故防止のための注意喚起を行った。その他、スーパー店頭での「レジ袋辞退調査」や「マイバッグキャンペーン」を実施し環境問題に取り組み、広報誌「スクラム」を発行、また、廃棄物減量等推進審議会、情報公開・個人情報保護審議会、ごみゼロ化推進会議、小金井市環境市民会議等に委員を派遣する等、消費生活の向上と意識啓発に努めた。	
今後の方針(活動量:平成23年度の活動量の方針)(予算:平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第2次評価】（他課の管理職者による評価）

1次評価及びヒアリングを踏まえた2次評価	
<p>色々な活動を行っておりレジ袋辞退やおもちゃの病院等の環境問題について一定の成果もみられる。しかし、同じようなことを毎年行っている状況がみられることから活動についての課題や新たな目標を検討する必要がある。また、活動に対しての市民に対する周知について、広報誌を年2回発行しているが、配布先が上野原会館や図書館などであることからあまり多くの市民には知られていないと思われるので、配布先等の検討し広く市民に活動内容を知ってもらう必要がある。30年以上補助金を支出していることではあるが、補助金の算出基準等がはっきりしないところのみうけられる。補助金に対する要綱等を設けることにより、目的・交付対象・補助金額等がより明確になると思われるので検討してほしい。</p>	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第3次評価】（庁内部部長職者で構成する行政評価会議による評価）

1次評価及び2次評価を踏まえた3次評価	
<p> </p>	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成22年度事務事業評価シート①（評価対象：平成21年度事業）

事務事業名	小金井市勤労者福祉サービスセンター補助事業	事務事業No.	135
【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市勤労者福祉サービスセンター補助金交付要綱） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	経済課
		担当課長	當麻 光弘

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
いきいきとした暮らしをささえるまち(地域と経済)	消費者生活・勤労者福祉	勤労者福祉の向上	福利厚生対策の充実

【事業概要】

目的 (何のために)	市内中小企業の従業員及び事業主等へ福利厚生事業を提供する勤労者福祉サービスセンターの運営に要する経費を補助することにより大企業との福利厚生面での格差是正を行い勤労者福祉の増進を図る。
対象 (誰・何を対象に)	市内中小企業の従業員及び事業主、市外の中小企業に勤務する小金井市在住の勤労者
手段・方法 (内容、やり方等)	小金井市勤労者福祉サービスセンター補助金 15,206,659円
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(勤労者サービスセンター加入者数 H21.4現在1,485人(756事務所) 目標1,600人)</p> <p>平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(加入者数1,485人 世界的大不況の影響により各企業の存続に比重が置かれ福利厚生費が伸び悩んだため。)</p> <p>平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) ・管理費…経費の縮小・削減に努めた。 ・福利厚生事業費…人間ドック利用助成、パソコン教室受講料助成、各種バスツアー、宿泊施設利用補助、中小企業退職金共済掛金補助金等を実施。なお事業費については参加費の値上げや助成金の縮小を行った。</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(各事業については毎年実績に勘案した見直しを行っている。また人件費以外の管理費(事務費)については事務の簡素化等で経費削減を図っている。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>福利厚生事業は会費で運営をしているが、当市の場合、零細企業の割合が高いため会員の急激な拡大は望めず事業収入の大幅な増収が見込めない現状であるため管理運営費に係る補助金なくしての自立的運営が難しい。</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/>ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input checked="" type="checkbox"/>その他 <input type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(サービスセンター内部での福利厚生事業の抜本的見直し)</p>

平成22年度事務事業評価シート②（評価対象：平成21年度事業）

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	15,309,860	15,206,659	
	当初予算額	15,537,000	15,449,000	15,547,000
	決算額	15,309,860	15,206,659	
	執行率	98.54%	98.43%	
	人件費合計 ②	598,000	598,000	
	一般職員工数(人/年)	0.065	0.065	0.070
	一般職員人件費	598,000	598,000	623,000
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	15,907,860	15,804,659	15,547,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	9,894,000	9,889,000	9,975,000
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	9,894,000	9,889,000	9,975,000

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	6,013,860	5,915,659	5,572,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	54.396	53.141	49.830
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	4,049.737	3,983.609	3,482.500
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度	
					目標値	実績値	実績値	
指標1	活動量	名称	勤労者福祉サービスセンター補助金額	円	目標値	15,998,000	15,449,000	15,547,000
		説明	年間補助金支出額		実績値	15,309,860	15,206,659	
	成果	名称	勤労者サービスセンター会員数	人	目標値	1600	1600	1600
		説明	年度末会員数		実績値	1485	1485	
指標2	活動量	名称			目標値			
		説明			実績値			
	成果	名称			目標値			
		説明			実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
サービスセンターの設立目的は大企業と中小・零細企業の福利厚生面での格差是正である。その福利厚生事業を会費で運営しているものの、既述のとおり市内事業者は零細企業が大半を占めており昨今の経済不況と併せて会費等の値上げや新規会員の増加による収入増は難しいところである。引き続き事業費、管理運営費等の縮減見直しは必要であるも市による継続的な支援は必要であると考えられる。	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第2次評価】（他課の管理職者による評価）

1次評価及びヒアリングを踏まえた2次評価

多岐にわたり、会員の親睦、福利厚生事業が行われていると思います。新規会員の拡大については、既存会員のお知恵も借りながら工夫することが必要と考えます。また、実施されている福利厚生事業の中には、市が実施している事業との重複も見受けられ、整理する必要があると思います。国の補助金が平成22年度をもって終了することから、市としては、サービスセンターに対して管理運営費も含めた財政改革を要請し、継続した自立運営ができるよう、助言、指導して行く必要があると思います。

今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）

活動量	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状	<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 要改善	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 協働化	<input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状	<input checked="" type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止				

【第3次評価】（庁内部長職者で構成する行政評価会議による評価）

1次評価及び2次評価を踏まえた3次評価

（この欄は空欄です）

今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）

活動量	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 要改善	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 協働化	<input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止				

事務事業名	小金井市観光協会補助金	事務事業No.	142
【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市補助金等交付規則） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	経済課
		担当課長	當麻 光弘

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	市民文化	市民文化の創造	文化講座・イベントの活性化

【事業概要】

目的 (何のために)	市内の観光振興を推進(観光客の増大)することによる、地域経済の活性化を図る。
対象 (誰・何を対象に)	観光事業等を実施する当該団体へ事業費及び管理運営費の補助
手段・方法 (内容、やり方等)	小金井市観光協会補助金 当初予算4,483,912円
活動実績 (事業の結果等)	平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (市内の観光振興及び観光客の増加による地域経済の活性化)
	平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (下記の実績から観光振興の推進に大いに寄与したと考えられる。) 平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) (第55回小金井桜まつり 274,000人、第55回写真コンクール 844人、第42回小金井お月見のつどい 48,000人)
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (イベントごとに実績を勘案し毎年役員会にかけて見直しを実施。) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない (桜まつり等イベント事業の実施が協会業務の大部分を占め、その他観光振興事業に着手できていない。観光情報を積極的に発信していくためにも拠点となる独立した事務所、HP等をもつ必要がある。 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> 庁内検討 <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) イベント事業を単なるイベントとして終わらせずに地域ぐるみにしていくために、市内の観光資源を発掘発表し多くの人々に知らしていくことが必要。事業と地域が連携できる仕組みづくりが、事業効果をあげると考える。

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	6,595,742	4,483,912	
	当初予算額	6,986,000	4,550,000	4,805,000
	決算額	6,595,742	4,483,912	
	執行率	94.41%	98.55%	
	人件費合計 ②	1,076,400	671,600	
	一般職員工数(人/年)	0.117	0.073	0.073
	一般職員人件費	1,076,400	671,600	649,700
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	7,672,142	5,155,512	4,805,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	利用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	7,672,142	5,155,512	4,805,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	69.395	46.312	42.971
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	295,082.385	206,220.480	200,208.333
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	28.957	15.969	20.021

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度
					目標値	実績値	目標値
指標1	活動量	協賛金	円	目標値	3,075,000	3,348,000	3,348,000
		説明 桜まつり、お月見のつどい実施時の協賛金		実績値	3,075,000	3,348,000	
	成果	理事数	人	目標値	26	25	24
		説明 観光協会理事役員数		実績値	26	25	
指標2	活動量	観光協会実施イベント	回	目標値	3	3	3
		説明 各イベント実施回数		実績値	3	3	
	成果	参加者数	人	目標値	235,100	235,500	240,000
		説明 当該イベントへの来場者数		実績値	264,950	322,844	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
事務局体制の確立が求められると共に、観光振興事業の一層の推進が求められる。そのためにはハード、人員体制の整備に予算の拡大が必要であると考えられる。またイベントによる来街者数増が経済効果に結びつくことについて研究が必要であること、また各事業共に天候により来街者数の変動があるため数字のみでは効果は計れないという課題もある。	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第2次評価】（他課の管理職者による評価）

1次評価及びヒアリングを踏まえた2次評価	
<p>1次評価にもあるように、観光振興事業の一層の推進が求められると思います。ただし、実施イベントにおいて相当の来場者数を記録しており、補助金額との費用対効果で考えると十分な効果があるのではないかと思います。今後は、観光協会の活動が地域の限られた人達で行われ、地域の中であまり知られていない印象があるので、他の市民団体とのコラボレーション等を通して、広く市民に認知されるような取り組みが必要ではないかと思います。最後に、市は、補助金を交付する立場から、要綱等を整備し当該補助事業にかかる透明性や、観光協会との役割分担を明確にする必要があると思います。</p>	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第3次評価】（庁内部部長職者で構成する行政評価会議による評価）

1次評価及び2次評価を踏まえた3次評価	
<p> </p>	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成22年度事務事業評価シート①（評価対象：平成21年度事業）

事務事業名	小金井阿波おどり振興協議会補助事業	事務事業No.	143
-------	-------------------	---------	-----

【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（小金井市補助金等交付規則） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	経済課
		担当課長	當麻 光弘

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
豊かな人間性をはぐくむふれあいのあるまち(文化と教育)	市民文化	市民文化の創造	文化講座・イベントの活性化

【事業概要】

目的 (何のために)	阿波おどり事業を通して市内外の人々の交流を図り、市内の文化の向上と産業の発展に寄与する当該団体に補助する。
対象 (誰・何を対象に)	イベント事業を実施する当該団体への補助
手段・方法 (内容、やり方等)	小金井市阿波おどり振興協議会補助金 500,000円
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(阿波おどり事業への補助を通して市内外の人々の交流を図り、市内の文化の向上と産業の発展に寄与する。)</p> <p>平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(本事業も31年目を迎え、例年観客動員数が5万人を超える夏の風物詩として市民や市内外に定着した地域密着イベントとなっており、大いに観光振興に貢献していると考えられる。)</p> <p>平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>(第31回小金井阿波おどり大会 25,000人(1日雨天にて中止) 30連参加)</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(地域住民と市内外の人々の交流を図る目的で平成20年度に「飛び入り親子連」を実施。参加希望多数であったことから以後継続して実施している。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>ない</p> <p>()</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input type="checkbox"/>ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他 <input checked="" type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(行政としての関わりとして、補助金以外にも施設提供等を支援として行っており現状十分に機能していると考ええる。)</p>

平成22年度事務事業評価シート②（評価対象：平成21年度事業）

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	1,000,000	500,000	
	当初予算額	1,000,000	500,000	500,000
	決算額	1,000,000	500,000	
	執行率	100.00%	100.00%	
	人件費合計 ②	312,800	312,800	
	一般職員工数(人/年)	0.034	0.034	0.034
	一般職員人件費	312,800	312,800	302,600
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	1,312,800	812,800	500,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	1,312,800	812,800	500,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	11.874	7.301	4.471
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	26.256	32.512	10.000
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度
					目標値	実績値	
指標1	活動量	阿波おどり大会	回	目標値	1	1	1
		説明	実施回数	実績値	1	1	
指標1	成果	阿波おどり来場者数	人	目標値	50,000	50,000	50,000
		説明	事業への来街者数	実績値	50,000	25,000	
指標2	活動量			目標値			
		説明		実績値			
指標2	成果			目標値			
		説明		実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
行政としての関わりとして、補助金以外にも施設提供等を支援として行っており現状十分に機能していると考ええる。	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成22年度事務事業評価シート①（評価対象：平成21年度事業）

事務事業名	農工大・多摩小金井ベンチャーポート入居者賃料補助事業	事務事業No.	690
【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（農工大・多摩小金井ベンチャーポート入居者賃料補助金交付要綱） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	経済課
		担当課長	當麻 光弘

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
いきいきとした暮らしを支えるまち(地域と経済)	創造的産業の育成	創造的産業の振興	産業基盤の整備

【事業概要】

目的 (何のために)	農工大・多摩小金井ベンチャーポートの入居者に対し、入居者賃料補助金を交付することにより、施設入居促進と、起業や新たな事業展開の支援を図り、もって地域経済の活性化と雇用創出に資すること。
対象 (誰・何を対象に)	申請時において、施設に入居している個人又は法人のうち、施設を退去した後も引き続き市内に3年以上事務所、事業所又は生産拠点を有して事業を行おうとするもの。
手段・方法 (内容、やり方等)	農工大・多摩小金井ベンチャーポート入居者賃料補助金 14,663,600円
活動実績 (事業の結果等)	平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (農工大・多摩ベンチャーポートに入居した企業が、施設を退去後も引き続き事務所、事業所等を市内に有し事業を継続することにより、地域経済の活性化と雇用創出に寄与すること。) 平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (制度が平成20年9月から開始されたため、施設を卒業する形で退去した企業がいまだ無いため目標に対する評価をする段階にない。) 平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) (11社に対し、16室分の賃料補助を行なった。)
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (制度開始が平成20年9月であり、実施方法の見直しを行なう段階にない。) 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない (入居企業がベンチャー企業であるため、資金的な体力が脆弱であり、入居中に会社を清算せざるを得ないケースが発生する。) 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) (経済情勢の急激な変化等により、資金的な体力が脆弱な入居企業が破綻した場合、賃料補助金に対し返還をどこまで求めるか、検討が必要である。)

平成22年度事務事業評価シート②（評価対象：平成21年度事業）

【総コスト指標】 (単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	4,671,080	14,663,600	
	当初予算額	13,333,000	19,064,000	19,064,000
	決算額	4,671,080	14,663,600	
	執行率	35.03%	76.92%	
	人件費合計 ②	395,600	395,600	
	一般職員工数(人/年)	0.043	0.043	0.043
	一般職員人件費	395,600	395,600	382,700
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	5,066,680	15,059,200	19,064,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	5,066,680	15,059,200	19,064,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	45.828	135.277	170.488
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	1.085	1.027	1.000
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度	
					目標値	実績値	目標値	実績値
指標1	活動量	名称	入室数	室	目標値	21	21	21
		説明	全21室(ラボタイプ17室、オフィスタイプ4室)		実績値	14	16	
	成果	名称	入居者賃料補助金	円	目標値	13,333,000	19,064,000	19,064,000
		説明	入居者賃料補助金		実績値	4,671,080	14,663,600	
指標2	活動量	名称			目標値			
		説明			実績値			
	成果	名称			目標値			
		説明			実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
農工大・多摩小金井ベンチャーポートは、平成20年10月に(独)中小企業基盤整備機構が農工大工学部小金井キャンパス内に大学連携型起業家育成施設として整備したもので、この施設は本市が創造的産業の育成と集積のために誘致したものである。この施設は大学と連携した起業家育成施設であるため、3年から5年間で成果を上げて退所しなければならない。当市では、退所後も引き続きこれらの企業が市内に留まることにより、ベンチャー事業所の集積効果が表れ、創造的産業振興に寄与させることを目指している。これを実現するため、本制度は有用な手段であり、期待される効果は大きい。	
今後の方針(活動量:平成23年度の活動量の方針)(予算:平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第2次評価】（他課の管理職者による評価）

1次評価及びヒアリングを踏まえた2次評価	
<p>開始して間がなく、事業の内容・性質上、具体的な成果が出るのは先となるが、補助対象事業者がベンチャーポート退所後に当市に根付いてもらうための施策についても検討を始めているということで、目的達成に向け計画的に進められている。次回の行政評価までに、本事業の成果を判断するための妥当な指標を付加してほしい。</p> <p>現在入居している企業の中には、2部屋使用しているところがあるとのことだった。空き室がある現状では一概には言えないが、企業・人材育成という観点からするとより多くの企業等に利用してもらうことに意味があると思われる。今後当該事業を実施していく中で、出てくる課題と合わせて検討しながら、地域経済の活性化と雇用創出を促進されたい。</p>	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第3次評価】（庁内部長職者で構成する行政評価会議による評価）

1次評価及び2次評価を踏まえた3次評価	
<p> </p>	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成22年度事務事業評価シート①（評価対象：平成21年度事業）

事務事業名	国民健康保険運営協議会の運営事務	事務事業No.	493
【基本情報】			
実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（国民健康保険法：国民健康保険法施行令） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input checked="" type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	保険年金課
		担当課長	河内 邦雄

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
安心してらせる生きがいの あるまち(福祉と健康)	健康・医療	医療保障制度の拡充	医療助成の継続

【事業概要】

目的 (何のために)	小金井市国民健康保険運営協議会の適切な運営
対象 (誰・何を対象に)	小金井市国民健康保険運営協議会委員
手段・方法 (内容、やり方等)	運営協議会の開催に関して、会場の確保、開催通知の発送、資料の作成、報酬の支払いなど円滑な運営 議事録の内容点検、確認、公開 改選時における被保険者代表の公募、公益代表、保険医等代表の選任
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(小金井市国民健康運営協議会の円滑な運営)</p> <p>平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(条例改正等を諮問し答申を得た)</p> <p>平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>(平成21年度に2回開催 (第1回 平成21年11月26日(木)・第2回 平成22年1月27日(水)))</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(現在のところ協議会全般について円滑に行われており、特に見直し等の必要性が認められない)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>ない</p> <p>(特筆すべき問題点はないように思われる)</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input type="checkbox"/>ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他 <input checked="" type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(特段の課題、問題点が無いため見直しの必要はないと思われる)</p>

平成22年度事務事業評価シート②（評価対象：平成21年度事業）

【総コスト指標】

(単位：円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	380,807	334,825	
	当切予算額	966,000	957,000	962,000
	決算額	380,807	334,825	
	執行率	39.42%	34.99%	
	人件費合計 ②	276,000	276,000	534,000
	一般職員工数(人/年)	0.030	0.030	0.060
	一般職員人件費	276,000	276,000	534,000
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	656,807	610,825	1,496,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位：円)

純支出額 C(A-B)	656,807	610,825	1,496,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	5.941	5.487	13.379
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	656,807.000	610,825.000	#DIV/0!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	指標	単位	値	20年度	21年度	22年度
						目標値	実績値	実績値
指標1	活動量	名称	小金井市国民健康保険運営協議会の適切な運営		目標値	4	4	4
		説明	年間2回開催。協議会の運営については、開催回数等による目標値の設定や実績値等での数値化は困難。		実績値	2	2	
	成果	名称	小金井市国民健康保険運営協議会の適切な運営		目標値			
		説明	小金井市国民健康保険条例の一部改正を諮問し、答申をいただいた		実績値	1	1	
指標2	活動量	名称			目標値			
		説明			実績値			
	成果	名称			目標値			
		説明			実績値			

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
国民健康保険運営協議会は現在適切に運営されており、現状のまま継続していきたい	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	医療費通知事務	事務事業No.	495
【基本情報】			
実施義務	<input type="checkbox"/> 義務事業 (法律で実施が義務づけられている) <input checked="" type="checkbox"/> 任意事業 (<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし)		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> あり (年度ごとに「小金井市国民健康保険医療費通知実施内規」を定めている) <input checked="" type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託(<input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間) <input type="checkbox"/> 全部委託(<input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間)		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	保険年金課
		担当課長	河内 邦雄

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
安心してらせる生きがいの あるまち(福祉と健康)	健康・医療	医療保障制度の拡充	医療助成の継続

【事業概要】

目的 (何のために)	被保険者に健康に対する認識を深めてもらい、国民健康保険事業の健全な運営に資する
対象 (誰・何を対象に)	5月診療分及び9月診療分の医療費が4,000円以上の被保険者
手段・方法 (内容、やり方等)	受診年月、被保険者証の記号・番号、受診者氏名、医療機関等の名称、医科等の区分、入院・通院日数、医療費の総額の項目について記載した書面を郵送
活動実績 (事業の結果等)	平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (適切な通知の発送と医療費通知の趣旨の啓蒙)
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (滞りなく事業は終了した) 平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) (5月診療分通知数:9,338件、9月診療通知数:9,526件を送付)
	事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (封書による通知から圧着されたハガキでの通知に変更することにより、郵送料の削減をはかった)
	本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない (通知そのものが無駄あるいは嫌味かとの意見が年間2~3件くらいある)
	課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入)
	(上記の意見の件数も少ないことから今後状況を見ながら検討していきたい)

(単位:円)

【総コスト指標】		平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)
歳出	事業費(決算額) ①	1,260,020	1,189,935	
	当初予算額	1,407,000	1,459,000	1,292,000
	決算額	1,260,020	1,189,935	
	執行率	89.55%	81.56%	
	人件費合計 ②	368,000	368,000	356,000
	一般職員工数(人/年)	0.040	0.040	0.040
	一般職員人件費	368,000	368,000	356,000
	再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	1,628,020	1,557,935	1,648,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	1,628,020	1,557,935	1,648,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	14.725	13.995	14.738
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	指標	単位	値	20年度	21年度	22年度
						目標値	実績値	
指標1	活動量	医療費通知の適切な送付管理	件	目標値	20000	20000	20000	
		説明	医療費通知が送付されるべき対象者の適切な把握	実績値	19238	18906		
指標2	成果	医療費通知の適切な送付管理		目標値				
		説明	資格喪失者等の送付対象外となった被保険者の引き抜き等により送付管理が適切であり、適切に送付が執行された	実績値				
指標2	活動量			目標値				
		説明		実績値				
指標2	成果			目標値				
		説明		実績値				

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
本来の趣旨が被保険者の健康に対する認識を深めてもらうことにあり、世帯主には世帯内の健康状態にも気を配ってもらう必要もあり、今後も現在の通知方法を継続していきたい	
今後の方針 (活動量:平成23年度の活動量の方針) (予算:平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第2次評価】（他課の管理職者による評価）

1次評価及びヒアリングを踏まえた2次評価	
<p>担当課からの事業概要説明では、この事業は東京都の指導により主管課において内部規定を策定し、被保険者に健康に対する認識を深めてもらい、国民健康保険事業の健全な運営に資することを目的に実施しているとのことであるが、事業の主旨があまり理解できず、また目的を達成するための効果的な取組みや創意工夫もあまりみられない。</p> <p>理由としては、対象について、まず、1年を通して医療に要した診療分の通知ではなく、ある特定月一部分の通知であり偏りがみられること、また、医療費が4,000円以上要した者のみとなっているが、4,000円という金額の具体的な根拠もなく曖昧であることなどから、広く目的を果しているとは考え難い。さらに、通知自体が無駄であるなどの意見等も多々あることから、客観的にみて、事業そのものの必要性が問われるところである。</p> <p>しかし、この通知を必要としている者が多少なりとも存在することから、今後も引き続き実施していくのであれば、毎年、同様の作業的な業務を繰り返すのではなく、本来の主旨であると思われる、被保険者の自覚を促し医療費の抑制を図る意味からも、対象となっている月や月数、医療費の金額などの見直しを含めた改善が必要不可欠と思われる。</p> <p>なお、行財政改革を進めるためには、このような事業を廃止すべきと考える。</p>	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止

【第3次評価】（庁内部部長職者で構成する行政評価会議による評価）

1次評価及び2次評価を踏まえた3次評価	
<p>本事業の目的は、被保険者に健康に対する認識を深めてもらい、国民健康保険事業の健全な運営に資することにある。しかしながら、年に2回しか通知を行わない現在の方法では、事業の目的を達成できているものとは考えにくい。したがって本事業を廃止とし、より有効な別の手法を検討すべきと評価する。</p>	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止

事務事業名	後期高齢者医療資格・給付事務	事務事業No.	694
【基本情報】			
実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 義務事業 (法律で実施が義務づけられている) <input type="checkbox"/> 任意事業 (<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし)		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり (高齢者の医療の確保に関する法律、高齢者の医療の確保に関する法律施行令、高齢者の医療の確保に関する法律施行規則、小金井市後期高齢者医療に関する条例、小金井市後期高齢者医療制度保健事業費助成事業実施要綱、小金井市後期高齢者医療制度(健康診査)利用補助事業実施要綱) <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託(<input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間) <input type="checkbox"/> 全部委託(<input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間)		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	保険年金課
		担当課長	河内 邦雄

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
安心してらせる生きがいのあるまち(福祉と健康)	健康・医療	医療助成の継続	なし

【事業概要】

目的(何のために)	後期高齢者医療制度の安定した運営
対象(誰・何を対象に)	後期高齢者医療被保険者 10,497名(平成22年3月31日現在)
手段・方法(内容、やり方等)	資格業務(被保険者の資格取得、喪失、変更による被保険者証の交付及び回収、紛失等による被保険者証の再交付、限度額適用・標準負担額減額認定証の申請受付及び交付)、給付業務(療養費、高額療養費及び一部負担金差額の受付、健康診査及び人間ドック受診事業の実施、葬祭費の受付及び支給等)
活動実績(事業の結果等)	<p>平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(制度施行からまだ日が浅いため、目標を設定する体制が整っていないため。)</p> <p>平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(目標がないため。)</p> <p>平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>75歳年齢到達による後期高齢者医療保険証交付件数926件 後期高齢者医療障害認定申請(受付及び被保険者証交付件数6件 特定疾病療養受領証交付件数7件 療養費申請受付件数)健康診査受診件数6188件 葬祭費支給件数480件</p>
見直し実績(事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(制度施行からまだ日が浅いため、見直しを行う体制が整っていないため。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>(後期高齢者医療制度については、東京都後期高齢者医療広域連合との連携で業務を行っているが、システムの不具合等により被保険者への給付が遅れる等の問題が生じることがある。)</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/>ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他 <input type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(東京都後期高齢者医療広域連合へシステムの問題解決の要望をあげることとする。)</p>

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)
事業費(決算額)①	556,322,554	659,905,203	
当初予算額	666,821,000	741,021,000	700,889,000
決算額	556,322,554	659,905,203	
執行率	83.43%	89.05%	
人件費合計②	29,507,760	28,907,038	26,700,000
一般職員工数(人/年)	3,000	3,000	3,000
一般職員人件費	27,600,000	27,600,000	26,700,000
再任用職員工数(人/年)	0,000	0,000	0,000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	1,907,760	1,307,038	0
歳出計 A(①+②)	585,830,314	688,812,241	727,589,000
国・都支出金の合計③	0	0	0
使用料・手数料の合計④	0	0	0
その他の合計⑤	534,842,324	636,902,338	708,180,000
歳入合計 B(③+④+⑤)	534,842,324	636,902,338	708,180,000

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	50,987,990	51,909,903	19,409,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	461.188	466.308	173.574
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	7,986.841	8,388.801	1,851.474
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	122,567.284	108,145.631	38,818.000

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度
					目標値	実績値	実績値
指標1	活動量	健康診査受診券発送件数	件	目標値	10230	10054	10483
		説明		実績値	10230	10054	
指標1	成果	健康診査受診件数	件	目標値	10230	10054	10483
		説明		実績値	6384	6188	
指標2	活動量	葬祭費申請に関する広報紙掲載回数	回	目標値	1	1	1
		説明		実績値	1	1	
指標2	成果	葬祭費支給対象件数	件	目標値	671	534	500
		説明		実績値	416	480	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
平成20年4月1日より施行された後期高齢者医療制度であるが、施行より2年が経過し、ようやく市民に制度の概要が理解されてきたと思われる。しかしながら、高額療養費の支給等、後期高齢者医療広域連合と連携して行う給付業務に関しては、システムの運営が未だ安定しないことから、給付に関して被保険者からの問い合わせに苦慮することがある。また健康診査については、被保険者の健康維持のため、受診率をあげるよう、周知の強化等、受診率の向上に努めることが必要である。	
今後の方針(活動量:平成23年度の活動量の方針)(予算:平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成22年度事務事業評価シート①（評価対象：平成21年度事業）

事務事業名	個人市民税賦課事務	事務事業No.	570
【基本情報】			
実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（ <input type="checkbox"/> 地方税法、 <input type="checkbox"/> 小金井市市税条例） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input checked="" type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	市民税課
		担当課長	本木 直明

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
基本構想実現のために	財政の健全化	歳入の安定	自主財源の拡充

【事業概要】

目的 (何のために)	地方税法の規定により賦課期日(1月1日)現在の居住者を対象に、個人住民税の賦課決定をし、市の財源確保を図る。
対象 (誰・何を対象に)	賦課期日(1月1日)現在、小金井市内に居住している人。賦課期日(1月1日)現在、小金井市内に居住していない人で、市内に家屋数又は事務所・事業所をもっている人。
手段・方法 (内容、やり方等)	給与支払報告書、市民税・都民税の申告及び確定申告等の資料収集により賦課決定。未申告者調査の実施。毎月の修正等データ入力。
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(未申告者数を前年比で減少。)</p> <p>平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(平成20年度1317件に対し、平成21年度1299件だった。)</p> <p>平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) 1月から3月まで賦課資料を収集し、5月と6月の当初課税賦課事務を行った。また、普通徴収の決定通知には税制改正のお知らせを同封した。6月以降は、修正申告等による随時課税データ入力を行った。8月から9月に、未申告者に対し文書による催告を2回行い、11月に実地調査を行った。それでもなお未申告のものに対しては、12月に市長名による文書を送付した。</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(システムの改修を行い、効率的に業務を行うよう見直しを行っている。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>(毎年の税制改正を分かりやすく市民に伝えることが課題である。)</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/>ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他 <input type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(課内研修の充実。ホームページの充実。)</p>

平成22年度事務事業評価シート②（評価対象：平成21年度事業）

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	22,867,046	21,075,403	
	当予算額	22,516,000	24,818,000	29,187,000
	決算額	22,867,046	21,075,403	
	執行率	101.56%	84.92%	
	人件費合計 ②	103,062,400	103,102,000	96,835,274
	一般職員工数(人/年)	11,000	11,000	10,667
	一般職員人件費	101,200,000	101,200,000	94,933,274
	再任用職員工数(人/年)	0,000	0,000	0,000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	1,862,400	1,902,000	1,902,000
歳出計 A(①+②)	125,929,446	124,177,403	126,022,274	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	125,929,446	124,177,403	126,022,274
市民1人当たりコスト (C/人口)	1,139,035	1,115,489	1,127,010
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	46,263,573	48,582,709	49,323,786
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	95,618,410	95,594,614	97,089,579

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度	
					目標値	実績値	目標値	実績値
指標1	活動量	名称	所得申告のお知らせ	回	目標値	1	1	1
		説明	当初申告に向け申告書を送付した回数		実績値	1	1	
	成果	名称	未申告者数(7月時点)	件	目標値	2730	2721	2555
		説明	7月時点で所得申告をしていない人数		実績値	2722	2556	
指標2	活動量	名称	未申告調査	回	目標値	3	3	3
		説明	7月から12月の間に行った未申告調査の回数		実績値	3	3	
	成果	名称	未申告者数(12月時点)	件	目標値	1351	1316	1298
		説明	12月時点で所得申告をしていない人数		実績値	1317	1299	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
<p>課税の安定と公平を保つために、各職員の住民税に関する知識の向上、課税システムの効率的な利用、未申告者調査の強化を図る必要があると考えられる。</p> <p>また、近年の大幅な税制改正により、住民税の制度が複雑になっているので、市民に住民税をより理解してもらうために、広報活動と申告受付相談を充実させていくことが必要と考えられる。</p>	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

【第2次評価】（他課の管理職者による評価）

1次評価及びヒアリングを踏まえた2次評価

地方税法等に伴う賦課事務であることから、今後も継続していく必要がある。
 毎年度実施される税制改正への対応と増加傾向にある賦課業務など、年間を通じて業務時間の平均化ができないなどの課題がある。
 賦課業務の増加に伴う事務配分等を適切に行うなど、効率的な事務執行に向けての業務の見直しを今後も続ける等、改善策を検討すべきである。

今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）

活動量	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状	<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 要改善	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 協働化	<input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 現状	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止				

【第3次評価】（庁内部部長職者で構成する行政評価会議による評価）

1次評価及び2次評価を踏まえた3次評価

（この欄は空欄です）

今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）

活動量	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 要改善	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 協働化	<input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止				

平成22年度事務事業評価シート①（評価対象：平成21年度事業）

事務事業名	たばこ税賦課事務	事務事業No.	573
【基本情報】			
実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（ <input type="checkbox"/> 地方税法及び市税条例） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間） <input type="checkbox"/> 全部委託（ <input type="checkbox"/> 公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間）		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	市民税課諸税係
		担当課長	本木 直明

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
基本構想実現のため	財政の健全化	歳入の安定	自主財源の拡充

【事業概要】

目的 (何のために)	適正な課税を実施し、財源確保を図る
対象 (誰・何を対象に)	製造たばこの製造者、特定販売業者（輸入業者）及び卸売販売業者
手段・方法 (内容、やり方等)	申告書に基づき適正に課税する
活動実績 (事業の結果等)	平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input type="checkbox"/> 目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 目標がない(ない理由を下欄に記入) (申告を受けたものに対して課税をするだけの事業のため、目標を設定しづらい。) 平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input type="checkbox"/> 達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入) (目標がないため) 平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) (申告された本数に基づいて課税した。) 事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input type="checkbox"/> 行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない(行っていない理由を下欄に記入) (申告に基づき課税する以外方法がない。 本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/> ない (近年の健康志向による喫煙者の減少等で課税売上本数が減少し、税収が減少傾向にある。) 課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/> 庁内検討 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ない(行わない理由を下欄に記入) 税率改正は、地方税法の改正が必要で、市単独で変更することはできないが、平成22年10月1日から国税・地方税ともに税率が改正され、税収が上がることを期待している。また、税率改正に伴い、手持品課税を行うため、平成22年度は事務量が増える。

平成22年度事務事業評価シート②（評価対象：平成21年度事業）

【総コスト指標】 (単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)
事業費(決算額) ①	0	0	0
当初予算額	0	0	0
決算額	0	0	0
執行率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
人件費合計 ②	460,000	460,000	890,000
一般職員工数(人/年)	0.050	0.050	0.100
一般職員人件費	460,000	460,000	890,000
再任用職員工数(人/年)	0.000	0.000	0.000
再任用職員人件費	0	0	0
嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	460,000	460,000	890,000
国・都支出金の合計 ③	0	0	0
使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
その他の合計 ⑤	0	0	0
歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	460,000	460,000	890,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	4.161	4.132	7.959
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	1.033	1.122	2.170
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	4,600.000	4,600.000	#DIV/0!

【指標データ】

指標	活動量	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度
					目標値	実績値	実績値
指標1	活動量	課税売上本数	千本	目標値	161,589	124,812	125,160
		説明	申告書に基づく申告本数		実績値	135,904	125,162
指標2	成果	課税額	千円	目標値	529,881	408,787	410,060
		説明	申告書に基づき課税した額		実績値	445,472	410,068
指標2	活動量	収入率	%	目標値	100	100	100
		説明	課税額に対する収入額		実績値	100	100

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
低コストでありながら多額の税金が得られる効率的な事業であると考えられる。また、都も同様に課税していることから、都で一括徴収し市町村へ交付する方法も考えられる。	
今後の方針（活動量：平成23年度の活動量の方針）（予算：平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針）	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成22年度事務事業評価シート①（評価対象：平成21年度事業）

事務事業名	固定資産税賦課事務(償却資産)	事務事業No.	569
【基本情報】			
実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 義務事業（法律で実施が義務づけられている） <input type="checkbox"/> 任意事業（ <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし）		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり（ <input type="checkbox"/> 地方税法、 <input type="checkbox"/> 小金井市税条例、 <input type="checkbox"/> 小金井市固定資産評価事務取扱基準） <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託(公共的団体) <input checked="" type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 全部委託(公共的団体) <input type="checkbox"/> 民間		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	資産税課
		担当課長	井上 基志

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
基本構想実現のために	財政の健全化	歳入の安定	自主財源の拡充

【事業概要】

目的 (何のために)	土地、家屋とともに市の財政を支える基幹税目として、歳入の安定と自主財源の拡充を図る。
対象 (誰・何を対象に)	賦課期日(1月1日現在)市内に所在している、土地及び家屋以外の事業の用に供することが出来る償却資産。
手段・方法 (内容、やり方等)	・申告、総務大臣配分及び都知事配分による。 ・総務大臣配分、都知事配分においては価格が通知される。個々の業者による申告は市長決定で課税されるものである。
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>(武蔵野税務署で、個人の青色申告書の閲覧を例年行っていたが、21年度より法人税申告書の一部も閲覧を行う。)</p> <p>平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>(法人税申告書を20件閲覧し、77,400円の調定額増となった。)</p> <p>平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入) 申告者数 1598件 課税件数 769件 非課税件数 829件 固定資産税調定額 500,888千円</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input checked="" type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(武蔵野税務署で、個人の青色申告書の閲覧を例年行っていたが、21年度より法人税申告書の一部も閲覧を行った。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>(法人税申告書の全件閲覧に関して、税務署の協力が得られない。)</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/>ある →課題・問題点を見直し具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input checked="" type="checkbox"/>その他 <input type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>(武蔵野税務協議会の部会で各市民税・資産税担当課長と税務署側で協議を続けて協力依頼を行っていく。)</p>

平成22年度事務事業評価シート②（評価対象：平成21年度事業）

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	697,789	691,800	
	当初予算額	748,000	749,000	744,000
	決算額	697,789	691,800	
	執行率	93.29%	92.36%	
	人件費合計 ②	9,200,000	9,200,000	8,900,000
	一般職員工数(人/年)	1,000	1,000	1,000
	一般職員人件費	9,200,000	9,200,000	8,900,000
	再任用職員工数(人/年)	0,000	0,000	0,000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	0	0	0
歳出計 A(①+②)	9,897,789	9,891,800	9,644,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	0	0	0
	使用料・手数料の合計 ④	0	0	0
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	0	0	0

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	9,897,789	9,891,800	9,644,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	89.526	88.858	86.246
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	0.020	0.020	0.018
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【指標データ】

指標	名称	単位	値	20年度	21年度	22年度
				目標値	実績値	実績値
指標1	活動量	評価件数	件	1535	1598	1526
	説明	申告者数		実績値	1535	1598
指標2	成果	調定額	円	488844700	500888700	524911200
	説明	20年度、21年度については決算数値。22年度は当初調定額		実績値	488844700	500888700
指標2	活動量			目標値		
	説明			実績値		
指標2	成果			目標値		
	説明			実績値		

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
<p>法的には申告期日は毎年1月31日と決まっているが、守られず、申告がルーズである。 国及び東京都においては、電子申告化が進んでいるため、インターネット上から申告できるようになってきている。(エルタックス)</p> <p>市町村のシステムは未開発の状態である。現在申告書を全て手入力しているため、市民税との協調による電子申告の導入により事務の効率化を検討する。</p>	
今後の方針(活動量:平成23年度の活動量の方針)(予算:平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

平成22年度事務事業評価シート① (評価対象:平成21年度事業)

事務事業名	収納事務	事務事業No.	563
【基本情報】			
実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 義務事業 (法律で実施が義務づけられている) <input type="checkbox"/> 任意事業 (<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則・規程・要綱 <input type="checkbox"/> なし)		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> あり (地方税法・国税徴収法等) <input type="checkbox"/> なし		
種別	<input type="checkbox"/> ソフト <input checked="" type="checkbox"/> 窓ソフト <input type="checkbox"/> 施設の管理・運営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託(公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間) <input type="checkbox"/> 全部委託(公共的団体 <input type="checkbox"/> 民間)		
共通課題	<input type="checkbox"/> 環境関連 <input type="checkbox"/> 男女共同参画関連 <input type="checkbox"/> 情報化関連 <input type="checkbox"/> 市民協働関連		
担当部	市民部	担当課	納税課
		担当課長	加藤 真一

【総合計画における位置づけ】

レベル1(柱)	レベル2(施策)	レベル3(施策)	レベル4(施策)
基本構想実現のため	財政の健全化	歳入の安定	自主財源の拡充

【事業概要】

目的 (何のために)	市税の確実な徴収
対象 (誰・何を対象に)	課税所得のある個人(個人住民税)、市内に不動産(固定資産税)・軽自動車税等(軽自動車税)を所有している個人・法人、市内に事業所を設置している法人
手段・方法 (内容、やり方等)	口座振替制度、督促・催告、財産調査、差押、臨戸徴収等の市税徴収事務
活動実績 (事業の結果等)	<p>平成21年度の本事務事業の目標は何か。 <input checked="" type="checkbox"/>目標がある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>目標がない(ない理由を下欄に記入)</p> <p>徴収に関しては一般的な基準として収入率を用いるが、どの程度の収入率が妥当かは、その時の経済状況や個別案件の状況等に左右されるため、目標設定としては非常に難しい。取りあえず近年の収入率の最高の数値で、小数点以下を切り上げた99%を目標としている。いわゆる行政評価上の主旨を考えると、「目標」としては単純ではなく、評価は難しいものとする。</p> <p>平成21年度の本事務事業の目標は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/>達成できた(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>達成できなかった(できなかった理由を下欄に記入)</p> <p>99%の収入率を目標としていたが、より高い目標設定だったということのみである。どのような収入率となっても、収納事務(口座振替、滞納整理等)が行われることにより、徴収の確保には貢献しているため、一概には業務の実態と相関させて結論づけるには無理がある。</p> <p>平成21年度の事業の結果等(具体的内容を下欄に記入)</p> <p>指標データの指標1で示しているとおり、口座振替率は上昇している。一般的に考えれば、収入率に貢献していると判断されるが、明確な相関関係は見出せない。また、同様に指標2で示しているとおり、差押の執行状況の件数の推移は増大しているが、これも同様に、件数の増減と収入率が直接結びつくものではないので、結果としての評価は難しい部分である。ただ、口座振替率・差押件数の増大からは、職員が徴収努力が着実になされていると判断する。</p>
見直し実績 (事業の改善、実施方法の見直し等)	<p>事業開始から現在までに実施方法の見直し等を行っているか。 <input type="checkbox"/>行っている(具体的内容を下欄に記入) <input checked="" type="checkbox"/>行っていない(行っていない理由を下欄に記入)</p> <p>(納税課における口座振替の勧奨、過誤納金の処理、督促状の発送、差押等の滞納整理事務は市税収納業務において法定事項であり普通であるため、特に見直す内容は無い。また、業務の処理方法等の改善は可能である。)</p> <p>本事務事業に課題・問題点はあるか。 <input checked="" type="checkbox"/>ある(具体的内容を下欄に記入) <input type="checkbox"/>ない</p> <p>納付環境の向上、収納率の向上は、一般的に考えれば常に目指しているものである。平成12年の地方分権一括法の施行以来、新税創設のブームがあり、この方策による徴収確保の盛り上がりは機運もあつたが、現実的ではなかった。徴収の確保の観点から現在では徴収部門が目ざされている状況の中で、対策が迫られている。</p> <p>課題・問題点に対して見直しを行う必要があるか。 <input checked="" type="checkbox"/>ある →課題・問題点を見直す具体的手法は何か。(選択し具体的内容を下欄に記入、複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/>庁内検討 <input type="checkbox"/>市民協働 <input checked="" type="checkbox"/>外部委託 <input type="checkbox"/>指定管理者 <input type="checkbox"/>その他 <input type="checkbox"/>ない(行わない理由を下欄に記入)</p> <p>納付環境ということでは、コンビニ収納、クレジットカード納付等の新たな納入方法の導入、収入率の向上ということでは、インターネット公売等が例として挙げられる。いずれの方策についても、他団体で導入の実績があり、全国的に広がりを見せている。また、滞納整理における具体的な取組としては、タイヤロック等の差押についても検討している。</p>

平成22年度事務事業評価シート② (評価対象:平成21年度事業)

【総コスト指標】

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度(計画)	
歳出	事業費(決算額) ①	148,636,000	106,338,235	
	当初予算額	147,749,000	57,243,000	45,162,000
	決算額	148,636,000	106,338,235	
	執行率	100.60%	185.77%	
	人件費合計 ②	140,034,000	140,066,316	135,660,000
	一般職員工数(人/年)	15,000	15,000	15,000
	一般職員人件費	138,000,000	138,000,000	133,500,000
	再任用職員工数(人/年)	0,000	0,000	0,000
	再任用職員人件費	0	0	0
	嘱託職員人件費	2,034,000	2,066,316	2,160,000
歳出計 A(①+②)	288,670,000	246,404,551	180,822,000	
歳入	国・都支出金の合計 ③	271,819,000	237,638,296	185,261,000
	使用料・手数料の合計 ④	229,000	243,000	180,000
	その他の合計 ⑤	0	0	0
	歳入合計 B(③+④+⑤)	272,048,000	237,881,296	185,441,000

(単位:円)

純支出額 C(A-B)	16,622,000	8,523,255	-4,619,000
市民1人当たりコスト (C/人口)	150.346	76.565	-41.307
指標1当たりコスト (C/成果実績値)	169,266.802	86,883.333	-46,656.566
指標2当たりコスト (C/成果実績値)	567,303.754	298,015.909	-161,503.497

【指標データ】

指標	活動量	指標		単位	値	20年度	21年度	22年度
		名称	説明		目標値			
指標1	活動量	名称	口座振替加入率	%	目標値	30	30	30
		説明	当初課税時の納税通知書に申告書を同封、申告時に口座振替のポスターを掲示、市報での口座振替等		実績値	30.8	29.1	
指標2	成果	名称	現年収入率(収入額÷調定額)の向上	%	目標値	99	99	99
		説明	口座振替加入率の向上により、一定程度収入率が高まると期待されている。		実績値	98.2	98.1	
指標2	活動量	名称	差押、参加差押件数	件	目標値	180	395	591
		説明	これらの件数の増加が、直ちに滞納処分額の向上に結び付くことはないが、現状において、活動量の一定の目安にせざるを得ない		実績値	395	591	
指標2	成果	名称	滞納繰越分収入率(収入額÷調定額)の向上	%	目標値	31.3	29.3	28.6
		説明	現在の経済状況等を勘案すると、滞納繰越額の増大はやむを得ないところであるが、前年度の率が一定の目安になる		実績値	29.3	28.6	

【第1次評価】(事業担当課による分析・自主評価)

事業概要、予算概要、総コスト指標、指標データを踏まえた自主評価	
活動量	<p>納税課は管理係の督促状の発送にはじまり、納税額の確保努めている。やむを得ず滞納整理の処理となった事業については、納税係で催告書の発送や差押の処分等を行い、管理係と納税係が連携し、収納率の向上の努めている。管理係が所管している口座振替の勧奨も継続的に実施している。さらに、過誤納金の処理等を含め、税金の確定金額の確保も処理を通して、市税の収入の確保に尽力している。近年の納付環境の整備ということでは、各団体においてコンビニ収納やマルチペイメント、クレジットカード納付等の市民の利便性の向上が推進され、また、求められている。本市においても、実現していく時期を迎えつつあると認識し、コンビニ収納については本格的に検討を開始する予定である。一方、滞納整理事務においても、新たな方策が求められており、タイヤロック等の方法も具体的に検討を開始する予定である。インターネット公売を実施する団体も増加しており、ノウハウを吸収し、段階的にスキルアップを図り、ゆくゆくは実現していくべき可能性が大と、認識している。徴収率の向上は常に意識しており、業務の改善等には、日々努力している。</p>
今後の方針 (活動量:平成23年度の活動量の方針) (予算:平成22年度と比較した平成23年度の予算の方針)	
活動量	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 委託化 <input type="checkbox"/> 協働化 <input type="checkbox"/> 情報化
予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止